簡易支援ツールを使用したアセットマネジメントの 実施マニュアル

令和7年3月

国土交通省 水道事業課

はじめに

これからの日本は、世界の他の国が経験したことのないスピードで高齢化が進み、また今後の人口減少傾向は確定的で、これまでに経験したことがない人口減少社会を迎えます。

そのような社会で、これまで築いてきた社会基盤を需要に応じて維持・更新し、持続可能なシス テムとして次世代に継承していくといったことが大きな課題となっています。

水道は、人々の生活、社会経済活動を支える最も重要な社会基盤の1つであり、今後ともその 大きな役割が変わることはありません。安全、安心な日本の水道を、次の世代に引き継ぐために は、これから何が問題となるのかを知り、知恵を絞って将来のために行動することは現世代の責 務です。

日本における社会インフラはその多くが高度経済成長期前後に建設されたもので、施設総体 の老朽化が叫ばれて久しく、その計画的な更新及び中長期的な財源の確保が大きな課題となっ ていますが、水道においても同様の状況であり、現有施設の多くが今後順次法定耐用年数を迎 える中、更新需要は飛躍的に増加していく見込みです。

一方で、人口減少社会における給水収益の減少は避けられない状況であり、水道事業を取り 巻く環境は厳しいものと言わざるを得ませんが、そのような状況の中、水道事業者において各事 業者の置かれた状況のもと、水道の安心、安全、持続を実現し、将来にわたって水道を引き継い でいかなくてはなりません。

このような状況を踏まえ、持続可能な水道事業の実現に寄与するため、『水道事業におけるア セットマネジメント(資産管理)に関する手引き』(厚生労働省水道課、平成 21 年 7 月)を作成しました。

その後、多くの水道事業者にアセットマネジメントを実施いただきました。しかし、アセットマネジ メントを 1 度実施した後も、水道事業を取り巻く環境の変化はめまぐるしく、施設規模の適正化や 料金の適正化等を反映した、アセットマネジメントの段階的なレベルアップに取り組む必要があり ます。また、中小規模の水道事業者にとって、詳細なアセットマネジメントの実施は負担になってし まうおそれがあります。

そこで、手軽にアセットマネジメントを始め、かつ段階的なレベルアップが可能となるよう、アセットマネジメントの『簡易支援ツール』を作成・改良しました。

簡易支援ツールは「まず着手」といった視点で、最小限のデータ入力だけでアセットマネジメントの実施が可能となるよう作成したもので、それだけでアセットマネジメントの検討に必要なひととおりの表・グラフが作成できるような仕組みとしました。その結果、中長期的な視点で将来の状況を俯瞰することが可能です。

「まず着手」、第一歩を踏み出すことが重要です。 この簡易支援ツールを活用して、水道事業のアセットマネジメントを始めていきましょう。

目次

. 簡易支援ツールとは	1
. ステップ 1 ひととおりやってみる	5
ステップ 1_1 :データを入力する	6
ステップ 1_2 :財政の条件の改善と料金水	準の変更による試算17
. ステップ2 施設ごとに更新費用を出し	てみる26
ステップ 2_1 :構造物・設備の更新需要を	求める27
ステップ 2_2 :管路の更新需要を求める…	
ステップ 2_3 :料金水準の変更による試算	
. ステップ3 更新基準と更新規模の精度	度を上げる42
. 代表的なグラフの説明	
おわりに	
. 参考資料	
	簡易支援ツールとは ステップ1 ひととおりやってみる ステップ1_1:データを入力する ステップ1_2:財政の条件の改善と料金水 ステップ2 施設ごとに更新費用を出し ステップ2_1:構造物・設備の更新需要を ステップ2_2:管路の更新需要を求める ステップ2_3:料金水準の変更による試算 ステップ3 更新基準と更新規模の精度 代表的なグラフの説明 おわりに

1. 簡易支援ツールとは

『水道事業におけるアセットマネジメント(資産管理)に関する手引き』(H21 年 7 月。以下では、 手引きと呼ぶ。)では、アセットマネジメントのマクロマネジメントの実施を次の3工程で示していま す。

1. 更新需要*の算定 ⇒
 2. 財政の検討 ⇒
 3. 検討結果の考察
 *:必要と考えられる更新事業費

簡易支援ツールは、主に中小の水道事業者の方が、なるべく時間と手間をかけずにアセットマ ネジメントの各工程に取組めるように、手引きの様式ファイル・支援ファイル(エクセルファイル)に 基づき作成したものです。

中小事業者にとっては、検討の出発点を固定資産台帳とする等、まず始める、ということが難し い場合もあると考えられます。そこで、簡易支援ツールは、より扱いやすいデータでアセットマネジ メントをスタートできるようにしています(ステップ1)。

そして、事業者の実態をより反映したステップ 2、ステップ 3 とレベルアップすることで、アセットマネジメントの検討内容の改善を行えます。

なお、更新需要の算定は、検討期間を 50 年間としています。この年数は設定で 100 年まで延 長させることが可能です。

また、財政の検討に際しては、検討期間が 100 年間では人口減少等の不確実性が増加してしまうと考えられることから、検討期間は 50 年間で固定としています。

簡易支援ツールを開いている時に発生しうる障害について

簡易支援ツールをダブルクリックすることで以下の処理を行っています。

- ① 簡易支援ツール(エクセルファイル)を開く。
- ② ファンクションキー(F8~F10)の機能設定を行う。
 - F8:「初期設定」シートへ移動
 - F9:「操作メニュー」シートへ移動
 - F10 : 「表グラフ確認」シートへ移動
- ③「操作メニュー」シートを表示する。

上記の各処理を行うに当たって、①のファイルオープンに時間がかかる場合、②③の処理が正 しく実行されない場合があります。(②は3回リトライし4回目で次の処理③に移行します。) ②③が正常終了しないと以下のような現象が発生します。

(1) 簡易支援ツールが開かれた時点で「操作メニュー」シートが表示されない。

(2) ファンクションキー(F8~F10)を押下してもシートが移動しない。

●このような現象が発生した場合の対処方法

「操作メニュー」シート以外のシートが表示されている場合は、「操作メニュー」シートを表示して ください。

(「操作メニュー」シートはシート情報の一番左にあります。)

「操作メニュー」シートの下段中央に[ファンクションキー設定]ボタンがありますのでクリックしてください。



ステップ1:ひととおりやってみる

ステップ1では、最小限の作業でアセットマネジメントの検討に必要な図表を作成し、アセットマネジメントを概観するとともに、将来必要な更新費用とその財源の見通しを把握します。

入力するデータは、建設改良費の経年実績と、最新年度の決算値のみです。

そのデータから自動処理(マクロの実行)により、将来値を予測するようツールの中で設定してい るため、更新需要や財政収支の見通しの結果が自動で作成されます。

たとえば、水道事業の開始が昭和 53 年であれば 40 年分の建築改良費と、約 25 項目の最新 年度の決算値の合計 65 個程度のデータを入力するだけで、アセットマネジメントの検討に必要な 図等が一通り出来上がるため、アセットマネジメント自体も容易に理解できます。

この段階での将来値は自動設定で算出しているため、精度が落ちるところがあるのも事実です。 そこで、次の段階として、各事業者の実情を反映し改善します。

たとえば、既往債の元利償還計画(借金の返済計画)、既存施設の減価償却予定額、拡張事業 としてダム負担金の支払い予定などを追加入力します。

そして、増大していく更新事業を実施していくには、その財源を確保する必要があるため、料金 水準を変更し、財政収支を試算してみます。

最後に、まとめのシートに表示されるグラフを見ながら、どのような状況になったか、コメントを 入力します。

また、課題と対応策についても述べて、アセットマネジメントのレベルアップの方向性を示すこと ができれば、ステップ1は完成です。

タイプ 1C の検討を行えました。(「タイプ」は参考表参照)ステップ 1 は、過去の建設改良費で更 新需要が求められる手軽さがある反面、施設の種別(浄水施設、配水施設、管路など)がわからな いため、更新需要の精度を上げることができないという限界があります。

ステップ2 : 施設ごとに更新費用を算出してみる

ステップ2では、更新需要の精度を上げるため、更新需要の算定に、"どれ"(個別施設の特定) と、"いつ"(整備時間)に関する情報を活用します。固定資産台帳のデータではすぐに始められな いことを踏まえ、施設のリスト、管路の統計データ(毎年度整理しているもの)を使用します。(ステッ プ1で入力した建築改良費の実績は使用しません。)

構造物・設備は、能力・規模等から関数を用いて更新需要を求めます。(※)

管路は、管種・口径・布設延長から関数を用いて更新需要を求めます。(※)

更新事業費としての更新需要は単価を乗じて算出されます。

このように、施設の能力等から更新費用を容易に算出することにより、施設毎に更新需要を算 出し、その精度を向上させることができます。

財政収支の見通しでは、ステップ 1 の設定を引き続き使用するため、データの追加入力はあり ませんが、更新需要の精度が高まったことを受け、勘定科目の将来値の設定を変更したい場合 は、変更します。

ステップ2でも、料金水準の変更による財源確保の財政収支を試算します。

ステップ 1 と同様に、まとめシートの表グラフを見ながらコメント、課題、対応策を記述して完成 となります。

ステップ 2 の検討に、固定資産台帳を用いなかった場合でも、構造物・設備、管路の区分別に は事業者の基礎データを基にしており、資産状況を反映しているので、タイプ 2 の検討を行ったと 言ってよいでしょう。(タイプ 2C)

固定資産台帳や管路マッピングシステムを根拠にした場合には、タイプ 3 の検討を行ったと言 えます。(タイプ 3C)

なお、ステップ2で個々の施設の更新基準や詳細状況を取り入れられていない場合や、施設の 統廃合や規模縮小については、ステップ3で検討を行います。

※:『水道事業の再構築に関する施設更新費用算定の手引き』(平成23年12月、厚生労働省健康局水道課)

ステップ3 : 更新基準と更新規模の精度を上げる

ステップ3は、ミクロマネジメントの成果等を簡易支援ツールへ反映する発展的な検討です。

ステップ1、ステップ2の更新基準は、個々の施設の実態を考慮せず一律としていますが、ステップ3では、個別の構造物・設備の更新基準の変更を反映させることが可能です。

たとえば、耐震性が低いと診断された配水池は法定耐用年数に達する前に更新し、耐震性が あると診断された配水池は更新基準を80年として更新する、といったことを取り込むことができま す。

また、施設の統廃合や規模縮小による更新費用の削減結果を反映させることも、ステップ 3 で 行います。

財政収支の見通し及び料金水準の変更、まとめシートの作成は、ステップ2と同様に検討を行います。

このように、更新基準と更新規模(更新事業費)を、一般的な設定値から事業者の状況に合うように変更することでアセットマネジメントの精度を上げます。

更新基準と更新規模の精度を上げることができれば、中長期的な更新計画とすることができます。

◎使用するファイル

各ステップで使用するファイルとセルの色は次の通りです。

ステップ1 ひととおりやってみる	簡易支援ツール
ステップ2 施設ごとに更新費用を算出してみる	簡易支援ツール、 (様式 2 作成ファイル)
ステップ3 更新基準と更新規模の精度を上げる	簡易支援ツール、 (様式 2 作成ファイル)

- 各ステップで使用するファイルー

エクセルは「Excel 2010」以上のバージョンのみ可

セルの色	入力ルール(ステップ1、2向け)
濃い黄色	値を直接入力する。
薄い黄色	マクロのコピー&ペースト等で自動編集される。
濃いオレンジ	初期値があるが、極力変更すべき。式の上から数値を入力してよい。
薄いオレンジ	初期値があるが、必要に応じて変更する。式の上から数値を入力してよい。
水色	初期値があり、書き換えを行わない。

-データ入力のルールとセルの色-

2. ステップ1 ひととおりやってみる



ステップ1では、簡易支援ツールに数値を入力し、ひととおりの計算を実施します。

ステップ1_1 : データを入力する

ステップ 1_1 の検討フローは下記のとおりです。

簡易支援ツールの「操作メニュー」にて、各ステップのセルをクリックすると、説明が記載された シートまたは実際に数値を入力するシートへ移動できます。

入力後はファンクションキー"F9"を押して、「操作メニュー」シートに戻って次のステップへ進ん でください。



(1)はじめる前に(資産の見通し)

クリックすると、資産の見通しを検討するために必要な作業の説明を確認できます。

年次別の建設改良費がわかる資料を準備します。

事業開始時からの決算資料など、年次別の建設改良費(新規建設の費用と改良のための費用 の両方)がわかる資料を用意します。

昭和42年度頃以前(地方公営企業法の改定前で非法適用)の資料がない場合はあるところか らでかまいません。

建築改良費の内訳(たとえば、土木、管路、設備の区分など)は必要ありません。

(2)<u>初期設定</u>

「初期設定」シートは、資産の見通しにおいて更新需要や健全度を求めるにあたり必要となる 種々の計算条件や係数について設定するシートのひとつです。

各項目について、基準年度、デフレーター設定や、健全度・撤去費等の設定率等を決定してく ださい。

<u>参考となる数値については配布されているツールには既に入力されていますが、事業体の実</u> 績や地域特性、資産の状況等を踏まえ、適宜数値を変更してください。

詳細については、簡易支援ツール内のシート「はじめる前に(資産の見通し)」をご確認ください。

東京県 2021年 (1995年) 2021年 (1995年) 2021年 (1995年) 2021年 (1995年) 1001日 (1995年) 1001日(1995777) 100111 (1995787) 100111 (199587 1001111 (199587 1001111111111111111111111111111111111	初期設定(F8)	(橙色夢分の設定	値を必要に応じ	て変更または多	縁してくたさ	v.)														
Set of the set of th															初期設定(当	(画面)を表示	したい場合	lt[F8」を	押下してく	ださい。
L (*809.87) L (*809.87) L (*809.87) All (*809.87)	基準年度:	2024	システム年	2025			セルの色		当シートのノ	、カルールにつ	いて									
アフレーク・1 は考示1 (226) 国産な量素 たは雪数化をついます。 書数な 不可です。 自体協定 は期除または マクロレス体験を行します。 10000年 日本25/16 100-11-2 (1000000000000000000000000000000000000		(令和6年度)						必要に応じて	変更してください											
デンレーター(1株式)にはな) 単して用料 日本 日本 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>固定値または</td> <td>自動設定の為、</td> <td>書き換え不可て</td> <td>す。</td> <td></td> <td>自動設定と</td> <td>は関数また</td> <td>はマクロによる構</td> <td>集を示します。</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>								固定値または	自動設定の為、	書き換え不可て	す。		自動設定と	は関数また	はマクロによる構	集を示します。				
1000年 上工用時法目 日本式務書 後望して教師 キフレークー URL 1995年月 19954年月 1995 1995 <	デフレーター	- (1984年以前のデ	フレーターは様式	(1)二記載)																
19:55年、17:0 http://www.mit.us.put.sep.integratives/backaka.beil.integrated 40:00112.html 19:54年、77 F7/L-90 diffit LizPole AUX (目標 for Constant) 0.2-1 正単形/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:54年、77 F7/L-90 diffit LizPole AUX (目標 for Constant) 0.2-1 正単形/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:54年、77 F7/L-90 diffit LizPole AUX (目標 for Constant) 0.2-1 正単形/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:54年、78 F7/L-90 diffit LizPole AUX (Elic Constant) 0.2-1 正単形/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:54年、78 F7/L-90 diffit LizPole AUX (Elic Constant) 0.2-1 TERN/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:54年、78 F7/L-90 diffit LizPole AUX (Elic Constant) 0.2-1 TERN/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:54年、78 F7/L-90 diffit LizPole AUX (Elic Constant) 0.2-1 TERN/SEI CHERNEL, All Elic C/CREL (C/CAL), 19:548年、78 F7/L-9-0 diffit LizPole AUX (Elic ChERNEL), All Elic C/CREL (Elic C), All Elic CHERNEL, All Elic CHERN	四暦 (年度)	上·工業用水道	国土交通省	建設工事長 デコ	7レーター UF	રા														
1949年度 709 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77	1985年度	77.7	http://www.m	lit.go.jp/sogoseis	aku/jouhouka/s	osei jouhouka i	tk4_000112.html													
1912年度 77 77 77 77 77 1934年度 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78	1986年度	76.8																		
131342# 720 131342# 220 13032# 220 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 000 13032# 000 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 13032# 100 1300 100	1987年度	77.3	デフレーター	の精報は上記UF	により最新の公	公表资料 月次	(Excel形式)の上・エ	業用水道」を参	照し、必要に応	て更新してくた	さい。									
1999年、975 日本の1987年(1853年2月2日日 日本の1987年(1853年2月2日日 ワナリ対体成特徴 ワナリ対体成特徴 ワナリ対体成特徴 アナル2001年 アナル20014 アナル20014 <thアナル20014< th=""> 20014 <t< td=""><td>1988年度</td><td>78.7</td><td>詳細は「はじ(</td><td>める新にコシートを</td><td>参照してくださ</td><td><i>ι</i>.</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>L</td><td></td></t<></thアナル20014<>	1988年度	78.7	詳細は「はじ(める新にコシートを	参照してくださ	<i>ι</i> .													L	
1993日度 92-0070年度電信法加入に含め 92-0713件84件 1993日度 00 10 1993日度 10 15 1993日度 10 15 1993日度 10 15 1993日度 10 10 1993日度 10 10 1993日	1989年度	82.4																		
1992年、97 2度202 直 10 17.2 大田岡山 1992年、98 10 15 10 15 1993年、98 10 15 10 15 1993年、10 15 10 15 10 1999年、10 15 10 10 10 10 1999年、10 15 10 10 10 10 10 1999年、10 15 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	1990年度	85.3	健全度の判断	f基準(構造物及)	び設備)	-	シナリオ作成情報													
1993年、000 日本	1991年度	87.6	资产区分	32	以下															
1994/# 00 13 13 13 13 13 1994/# 00 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	1992年度	88.6	課金変産	0.0	1.0	0														
1994度 000 型子供加速度 15 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1	1993年度	88.4	12年11日安度	1.0	12										アセナ期間					
1995年、999 空点魚の中部送電(電路) 第二条の使用部送電(電路) 第二条の使用部送電(EB) 第二条の使用部送電(EB) 第二条の使用部运用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用 第二条の使用	1994年度	88.6	老朽化资產	1.5	3.0)									50					
1995年、日本1 日本点の平田部省線(中間) 野菜田() 32 山下 1995年() 32 山T 1995年() 32 JT 19957() 19957() 1995	1995年度	88.8																		
1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# 1997# <t< td=""><td>1996年度</td><td>88.5</td><td>健全度の判断</td><td>「基準(管路)</td><td></td><td></td><td>撤去費·調査設計</td><td>算出する</td><td>建築</td><td>土木</td><td>電気</td><td>機械</td><td>計装</td><td>その他</td><td>管路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	1996年度	88.5	健全度の判断	「基準(管路)			撤去費·調査設計	算出する	建築	土木	電気	機械	計装	その他	管路					
1999年度 1999年度 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 <th< td=""><td>1997年度</td><td>89.4</td><td>管路区分</td><td>超</td><td>以下</td><td></td><td>(付加創合)</td><td>撤去費率</td><td>0.4</td><td>0.4</td><td>0.4</td><td>0.4</td><td>0.4</td><td>0.4</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>	1997年度	89.4	管路区分	超	以下		(付加創合)	撤去費率	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0					
1999年度 日本化物像 10 15 日本化物像 16 2001年度 15 15 30 日本化物像 日本 日本化物像 日本	1998年度	88.0	健全管路	0.0	1.0)	消费税率	10	96											
2000年度 072 15 2.0 2001年度 655 12012年度	1999年度	87.0	輕年化管路	1.0	1.5	5	固定資産台帳の ・・	税抜												
2001年度 055 日本に上へと強結の運転型準定金 2001年度 日本に上へと強結の運転型準定金 日本に上へと強結の運転型準定金 2001年度 日本に上へと強結の運転型準定金 日本に上へと強結の運転型準定金 2001年度 日本に上へと強結の運転型準定金 日本に上へと強結の運転型準定金 2001年度 日本 日本 日本 2001年度 日本 600 70 2001年度 11世 0 日本 600 2001年度 11世 0 0 70 2011年度 11世 0 0 70 20114度 1000 <td>2000年度</td> <td>87.2</td> <td>老朽化管路</td> <td>1.5</td> <td>3.0</td> <td>0</td> <td></td>	2000年度	87.2	老朽化管路	1.5	3.0	0														
2002度 650 Hまでたはなアッイルら 指語・大工賃(現意)の第世業年度年 2003度度 650 Vsubsel, 43m 1400% 度、低調かる 700 2003度度 650 Vsubsel, 43m 1400% 度、低調かる 700 2003度度 650 Vsubsel, 43m 140% EVE 148 500 70 2003度 650 Vsubsel, 43m 25-751 124 600 70 2003度 650 Vsubsel, 43m 25-751 15 60 70 2003度 650 Vsubsel, 43m 25-751 66 70 15 70 2003度 651 15 70 148 15 70 2014度 53 14 148 170 166 70 70 2014度 551 14 148 170 140 60 60 2014度 100 14 170 140 160 160 160 2014度 100 14 170 140 160 60	2001年度	85.6																		
2003年期 0600 パー・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の痛うア・小の していたました。 ないたました。 2004年期 110(28)(2) 9-8094% 8-8894% 2004年期 10// 小の痛うア・小の 当// 小の痛うア・小の 10// 小の痛うア・小の 10// 小の痛うア・小の 10// 小の痛うア・小の 10// 小の 10// 小の	2002年度	85.0		養式2作成ファイル	/名				建築·土木·設	備類の更新基準	年数									
2004度 900 70 2005度 部ンールの保有ファイルる 72 2005度 000 アップ3にて使用 たオ 2005度 000 アップ3にて使用 RobidSUS3 66 70 2005度 000 アップ3にで使用 RobidSUS3 66 70 2005度 000 000 RobidSUS3 66 70 2005度 000 000 70 RobidSUS3 66 70 2005度 000 70 RobidSUS3 66 70 RobidSUS3 70 2005度 000 70 RobidSUS3 70 70 70 2005度 000 70 70 70 70 70 2005度 14 #20 70 70 70 70 2005度 14 #20 70 70 70 70 70 2005度 1000 14 #20 70 70 70 70 2005度 1000 <	2003年度	86.0		¥2−sakusei.xls	an				工種()	施設名)	法定财富年数	爱河禁冻年数								
2005年度 900 当シールの保存ファイルの 大ホーパロに ホーパロに ホーパロ ホーパロ ホーパロ ホーパロ ホーパロ <td>2004年度</td> <td>87.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>建築</td> <td></td> <td>50</td> <td>70</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	2004年度	87.5							建築		50	70								
2004度 905 ●Keni_Tod.Z025_SaveNol.Xom アップ3(CTR)用 EXX80233 46 07 EXX80233 2004度 935	2005年度	0.68	当心	/ールの保存ファイ	(1)名				土木		60	73								
2001年度 935 電気 電気 15 295 2001年度 939 940 15 29 2001年度 940 14 15 29 2011年度 953 11 11 20 40 2011年度 953 11 11 20 40 2011年度 953 11 11 20 40 2011年度 953 11 10 20 10 70 10 10 70 10 10 10 70 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	2006年度	90.6	●Kani_1	fool_2025_Save	No1.xlsm	ステップのこで	使用		記水池《SUS》		45	67	配水池《St	JS》は施設な	5					
2004度 990 機械 15 24 2004度 940 112 4 12 4 2004度 940 124 2016度 40 60 2014度 957 12016度 40 60 757/13 (2) 2014度 957 12016度 40 60 757/13 (2) 2014度 957 12016度 12016度 40 60 2014度 100 A1 120714度者 自然現在を有了る(m) 40 40 2014度 1001 A1 120714度者 自然現在を有了る(m) 40 60 2014度 1001 A3 120714度者 自然現在を有了る(m) 40 60 2014度 1001 A3 120714度者 自然現在を有了る(m) 40 60 2014度 1001 A3 120714度者 自然現在を有了る(m) 40 60 2014度 1005 B1 月間 (2) 400 60 60 2014度 1005 B3 月間 (2) 12047 40 40	2007年度	93.5							電気		15	25								
2002度 940 11世 20 11 U 20 20 20 20 20 20 20 20 20	2008年度	98.8							機械		15	24								
2014度 941 COMP COMP <thcomp< th=""> COMP COMP <t< td=""><td>2009年度</td><td>94.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>計纸</td><td></td><td></td><td>21</td><td>電気に含る</td><td>り、15年で計</td><td>·12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<></thcomp<>	2009年度	94.0							計纸			21	電気に含る	り、15年で計	·12					
2012年県 993 100 100 2012年県 940 100 100 2012年県 100 100 100 100 2012年県 1000 100 100 100 2012年県 1000 100 200 100 100 2012年県 1000 100 200 100 100 100 2012年県 1000 100 200 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	2010年度	94.1							その)121		40	60	ステップリ	で使用						
2014年、94 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 <th1< td=""><td>2011年度</td><td>95.3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>NIN. I LIN. R</td><td>238</td><td></td><td>40</td><td>60</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th1<>	2011年度	95.3						NIN. I LIN. R	238		40	60								
2012年 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109 109	2012年度	94./	管路()更新型	<u>等年初及び</u> 政策	単価に単価は	*式2111版ファイ	<u>110) 様式2-2準備用</u> 新研究公	リシートより目的	が無来し		M. Annalistics at	all and the barries								
2014年度 393 A1 回知電気(257)(1963) 1000 40 40 2013年度 1000 A2 2927-1168 1002 40 80 2014年度 1000 A3 2927-1168 1002 40 80 2014年度 1000 A3 2927-1168 1002 40 70 2014年度 1000 A3 2927-1168 1002 100 40 70 2014年度 1000 A3 2927-1168 1002 1000 40 70 2014年度 1005 31 2016 (258) 1000 40 90 2014年度 1005 31 2014 (258) 100 40 90 2014年度 1005 31 2014 (250) 100 40 90	2013年度	30.0	1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	080848 (2125	1 211 28 28 48 14	A #201 () (w)	管理达力				000000000000000000000000000000000000000	2.71 M (0 + 3X								
2015年期 1001 A3 2797-01月26世 156世まますを見てきるのから見い地盤に示説されている(m) 30 100 2015年期 1000 A3 2797-01月26世 156世まますを見てきるのからしい地盤に示説されている(m) 30 100 2015年期 1000 B1 B間 (B間を見下する) (m) 40 50 2015年期 1006 B1 B間 (B間を見下する) (m) 40 50	20144-18	1000	42	27/20 (1.689b)	AX THOUGH AN INTO	65573(m)					40									
1011法典 1020 252 / 1020 / 1020 102 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 1020 / 10	2015年度	1000	A3	ダクタイル諸鉄	○ NUMBER® ● KNUEF®	を有するものの	らち良い地貌に布読	まわている(の)			40	70								
2013年度 1058 3 保管(管理操手を有する)(m) 40 50 2013年度 1088 39 保管(管理操手を有する)(m) 40 50	2017年度	1001	A9	ダウタイル講社	卷 (上記以外	不明なものある	たまた) (m)	0.000			40	60								
2019年度 1083 B9 録音(上記以外不明なものを含む)(m) 40 40	2018年度	105.8	B1	個管 (清接謙	手を有する)()	m)					40	50								
	2019年度	108.9	B9	網管 (上記以	外・不明なもの	を含む)(m)					40	40								
2020年度 108.9 C1 石綿センク管(m) 40 40	2020年度	108.9	C1	石綿セント管	(m)						40	40								
2021年度 113.6 D1 硬貨塩化ビニル管(RRロング進手等を有する)(m) 40 60	2021年度	113.6	D1	硬貨塩化ビニ)	V管 (RRDン	び継手等を有す	എഡ				40	60								

—初期設定シート(一部)—

【はじめる前に(資産の見通し	、)シートの抜粋】	-		
(1)基進年度を設定変更(改築初年度)				
基準年度: <u>2024</u> (令和6年度)	子公年: 2025	更新を行う1年目の年度を 検討を行っている年度の次 を推奨します。	入力してください。 の年度を入力すること	
(2)デフレーターの更新 国土交通省 建設工事費 デフレーター URL http://www.mlit.go.jp/sogossisaku/jouhouka/sossi_jc 上記URLをクリックすると以下の「国土交	suhouka (k4_000112)。 3通省 建築工事費デフレーター	・」のページが表示されます。(イ	シターネットの接続が可能	な状態であること)
🔮 国土交通:	省			
ホーム 💿 国土交通行	省について ◎報道・広報	る 政策・法令・予算	◎ オープンデータ	◎ お問い合わせ・申請
総合政策 <u>ホーム> 該第・仕事 > 総合政策</u> > 別 建設工事費デフィーター	経工事費デフレーター			
建成工争員アンレーヌー				
最新の建設工事費デフレーター(平成23年度基準)は以下のとおり	ল্বে.		
最新の公表資料				
<u>月次</u> (主xœ形式)(令和元年7月	31日付け)			
<u>参考値</u> (Excel形式)				
上記の月次データは、令和元年 過去のデータについては、一部	5月分までの年度、四半期、月別: 非表示設定になっています。表示:	データを公表しています。 するIこは、エクセルワークシートの	を側にある「+」をクリックし	て下さい。
最新の公表資料の「月次」をクリ	リックし、「開く」を選択すると以下	のようなエクセルシートが表示さ	れます。	
A B	BE BF BG			
2				
3 工事権方 4 5				
6 7 8	電力 電気 上・			
9 10	通信水道	直近のデフレーターに	相違がある場合は変更して	ください。
11 年月 12 (年度) 73 2011年度 74 2012年度 75 2013年度 76 2015年度 77 2015年度 78 2016年度 78 2015年度 78 2015年度 79 2017年度 19 2017年度 10 2018年度 10 2018年度	100.0 100.0 100.0 99.1 99.0 99.0 101.5 100.8 101.2 104.7 108.4 104.7 105.1 102.8 104.7 105.5 102.5 104.8 107.7 104.7 106.5 111.2 107.9 109.6	2011年度 2013年度 2013年度 2013年度 2015年度 2015年度 2016年度 2015年度 2015年度	100.0 99.2 101.2 104.2 104.7 104.7 104.8 108.6 108.6 108.6	
(3)健全度判断基準の設定変更	初期設定値の退入の姿容	Z 4		
健全度の判断基準(構造物及び設備) 資産区分 超 以下 健全資産 00 10 経年化資産 10 15 老朽化資産 15 30	初期設定値の場合の資産に 健全値=経過年数/社会 法定耐用年数が40年の、 経過年数が40年以下 経過年数が40年超へ 経過年数が50年超な	△刀 2耐用年数 易合 なら健全資産 50年以下なら経年化資産 ら老朽化資産となります。		
健全度の判断基準(管路) 管路区分 超 煤全管路 00 10 92年162700				
· · ·				

(4)様式2作成ファイル名または当ツールの保存ファイル名を変更する。 様式2作成ファイル名 y2-sakusei.xlsm 当ツールの保存ファイル名 <u>当ツールの採存フライル名</u> <u>●Kani_Tool_2025_SaveNol_xlsm</u>ステップ3にて使用 様式2作成ファイルを複数用意した場合、ファイル名を変更する必要があります。 当ツールの保存ファイル名はステップ3(1)の初期値になりますが保存処理時に変更可能です。 (5)シナリオ作成情報の入力 シナリオ作成情報 アセットマネジメントを検討する期間を入力してください。 50~100年の検討を前提として作成しています。 期間を長くすると、計算に時間がかかります。 アセット期間 撤去費・調査計 計費等 (付加利合) 撤去費率 消費税率 10 固定資産台帳の 帳簿価格 税技 建築 土木 電気 機械 計装 その他 管路 撤去・調査設計費等の上乗せを行う場合は「算出する」を選択した上で、 0.4 0.4 工種別の撤去費率を記入してください。 0. 0.4 0.4 0.4 (6)建築・土木・設備類の更新基準年数の設定(更新基準年数は初期化してあります。) 工種(配水《SUS》は土木の施設名)毎に更新基準年数をご自由に設定してください。 (上記シナリオ作成情報の倍率を設定、算出することで同時に2つのシナリオを作成できます。) 配水池《SUS》就は施設名 ステップ1_1で使用 (7)管路の更新基準年数の設定(更新基準年数は初期化してあります。) 管路の更新基準年数及び改築単価(単価は様式2作成ファイルの「様式2-2準備用」シートより自動編集) 管種⊐・ 管種区分 法定耐用半装 更新基端半数 管理区分 時鉄管(ダクタイル特鉄管は含まない)(m) ダクタイル特鉄管 耐量型進手を有する(m) ダクタイル特鉄管 医防凝生等を有するもののうち良い地盤に布設されている(m) ダクタイル特鉄管 (上記以外・不明なものを含む)(m) A1 A2 A3 A9 アクタイル特徴等(上記以外・不明なものを含む)(m) 開管(溶接地手を含する)(m) 開管(は記以外・不明なものを含む)(m) 石能セント等(m) 硬質塩化ビニル管(RRロング褪手等を有する)(m) 硬質塩化ビニル管(RR地手等を有する)(m) 硬質塩化ビニル管(LR記以外・不明なものを含む)(m) コングリート管(m) B1 B9 C1 D1 D2 D9 E1 F1 G1 コンクリートョ unb 設置 (m) ポリエチレン管 (高密度, 熟驗養融手を有する) (m) ポリエチレン管 (上記以外・不明なものを含む) (m) ステンレス管 (上記以外・不明なものを含む) (m) ステンレス管 (上記以外・不明なものを含む) (m) G9 H1 H9 Z9 その他 (管種が不明のものを含む)(n 該当する管種区分の更新基準年数をご自由に設定してください。

(3) 建設改良費の実績値の入力(様式1)

ここで、建設改良費の内訳レベルまで整理できている場合は、ステップ2に進んでください。 上記の(1)で用意いただいた年次別の建設改良費のわかる資料を基に、「様式 1」シートに建 設改良費を入力してください。

- ※ 「7 その他」の列に、年次別の建設改良費(千円単位)を入力して下さい。
- ※ 期間は、創設から実績最新年度までとしますが、過去のデータが得られない期間は入力 いただく必要はありません。分かる範囲で入力してください。
- ※ なお、ここでいう「創設」とは、水道施設を使い始めた創設時期のことで、市町村合併や事 業統合などによって事業が創設された場合であっても、統合前の水道事業の創設時期ま でさかのぼって入力してください。

€式1						
) 年度	加建設	改良費の実	結及び言	一面		
		名目ベース(ヨ	6円)			
西暦	和 暦	7 その他	西暦	デフレーター	和暦	投資額 (実質)
1950	S 25	20,000	1950	11.6	S 25	171,733
1951	S 26	30,000	1951	14.9	S 26	201,993
1952	S 27	30,000	1952	15.9	S 27	188,442
1953	\$ 28	20,000	1953	17.0	S 28	117,723
1954	S 29	30,000	1954	17.0	S 29	176,585
1955	\$ 30	10,000	1955	17.1	S 30	58,493
1956	\$ 31	60,000	1956	18.9	S 31	317,242
1957	S 32	50,000	1957	20.1	S 32	248,905
1958	S 33	40,000	1958	19.4	S 33	205,687
1959	S 34	50,000	1959	19.9	S 34	251,585
1960	S 35	70,000	1960	21.1	S 35	332,542
1961	S 36	20,000	1961	23.4	S 36	85,470
1962	S 37	60,000	1962	24.3	S 37	247,372
1963	S 38	70,000	1963	24.7	S 38	283,607
1964	S 39	90,000	1964	25.5	S 39	352,430
1965	S 40	80,000	1965	26.4	S 40	303,122
1966	S 41	31,947	1966	28.1	S 41	113,682
1967	S 42	110,879	1967	29.6	S 42	374,617
1968	S 43	95,332	1968	30.6	S 43	311,960
1969	S 44	94,441	1969	32.8	S 44	287,904
1970	S 45	148,280	1970	35.3	S 45	420,521
1971	S 46	97,013	1971	36.0	S 46	269,421
1972	S 47	368,495	1972	38.1	S 47	966,037
1973	S 48	254,741	1973	48.7	S 48	522,824
1974	S 49	181,150	1974	59.1	S 49	306,571
1975	S 50	259,075	1975	59.7	S 50	433,751

(4)<u>様式1のデータを様式 2-1 に編集</u>

ボタンをクリックして、マクロを実行してください。



(5)<u>様式 2-1 を確認</u>

様式1と初期設定シートに入力したデータを基に、様式2-1にデータが編集されています。

様式2-1

●構造物及び設備の取得年度、現在価格等

ダウンサイジングを想 定する資産には"1"を 入力

→ 「 「 「 「 に 「 に 」 「 に 」 「 、 」 「 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、												
②系統	③区分	<u>④工種</u>	©施設名	⑥帳簿価格 〈千円〉	②取得年度	⑧現在価格 〈千円,税込〉	③法定 耐用年数	⑩再投資価格 (千円.税込)	ダウンサイジ ング対象	DS価格 (千円.税込)	①更新基準 (現有施設)	⑫更新基準 (更新後)
	その他1	その他1		10,000	1950	130,719	40	130,719		130,719	60	60
	その他1	その他1		20,000	1951	202,632	40	202,632		202,632	60	60
	その他1	その他1		15,000	1952	141,346	40	141,346		141,346	60	60
	その他1	その他1		10,000	1953	88,072	40	88,072		88,072	60	60
	その他1	その他1		10,000	1954	88,072	40	88,072		88,072	60	60
	その他1	その他1		10,000	1955	87,500	40	87,500		87,500	60	60
	その他1	その他1		10,000	1956	78,801	40	78,801		78,801	60	60
	その他1	その他1		10,000	1957	74,448	40	74,448		74,448	60	60
	その他1	その他1		10,000	1958	77,000	40	77,000		77,000	60	60
	その他1	その他1		10,000	1959	75,279	40	75,279		75,279	60	60
	その他1	その他1		10,000	1960	70,921	40	70,921		70,921	60	60

初期設定シートの設定

建築・土木・設備類の更新基準	「年数			
工種(施設名)	法定耐	用年数	更新基準年数	
建築		50	70	
土木		60	73	
配水池《SUS》		45	67	
電気		15	25,	ľ
機械		15	2⁄4	
計装			/21	L
その他1		40	60	
管路		40	60	ĺ

(6) <u>構造物・設備の「健全度・更新需要」算定処理の実行</u>

様式 2-1 に入力した資産の健全度・更新需要を一括で算出します。

・改築未実施の健全度

・法定耐用年数で更新した場合の更新需要

・実使用年数で更新した場合の更新需要

・実使用年数で更新した場合の健全度

が一括で算出されます。

(7) 財政の最新年度実績の入力について

操作メニューの「財政の最新年度実績の入力について」をクリックすると説明を確認できます。



12

資本的収支	収入	企業	債	500,000	535,900	586,100	336,800	373,500	
		他会計出	資 金	0	0	0	0	0	
		他会計補	助金	0	0	0	0	0	
		他会計負	担 金	0	0	0	0	0	
		他会計借	入金	0	0	0	0	0	
		国(都道府県);	補助会	0	0	0	0	0	
		国家资产市工	1 47 2	0	0	0	0	-	
		工業会(0	0	0	0	
			e w	0	0	0	0	0	
		その	他	0	0	0	0	0	
		<u></u> 카		500,000	535,900	586,100	336,800	373,500	
	支出	事業	費	1,010,000	1,010,000	1,010,000	1,010,000	1,010,000	
		拡張	費	0	0	0	0	0	
		改良	費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
		その	他	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
		企業債償還金(旧債、)	リース債)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
		企業債償還金(新債)		0	0	0	0	
		他会計長期借入金	償還金	0	0	0	0	0	
		他会計への支	出金	0	0	0	0	0	
		7 D	他	0	0	0	0	0	
		1 11	.0	1 060 000	1 060 000	1 060 000	1 060 000	1 060 000	
	資 太		순 리	-560.000	-524 100	-473 900	-723 200	-686 500	
	占太可		<u>손</u> ①	500,000	515 205	466 100	779.901	742 140	
			± 1		515,295	400,109	778,891	/42,140	
			88, ⊘		-524,100	-4/3,900	-723,200	-686,500	
貧 笠 収 支	消費祝及び3	也万消費祝貨本的収支調	竪額 ③		10,000	10,000	10,000	10,000	
	差し引	き ① + ②	+ 3		1,195	2,209	65,691	65,640	
	資	金残	高	1,400,000	1,401,195	1,403,404	1,469,096	1,534,736	
企業	伯	t 残	高	2,000,000	2,485,900	3,022,000	3,308,800	3,632,300	
他会言	† 借	入金残	高	0	0	0	0	0	
累 積	1	く 損	金						
右 収 水 景 1 ~~	、 ³ 当 た い	供給単	価	200.0	200.0	200.0	246.0	246.0	
市 弘 小 里 一 m	- = /2 9	給 水 原	価	200.6	203.6	210.7	217.8	223.1	
	料金水準の影	定		200.0	-	-	23.0	-	
,	管路未整備力				0	0	0	0	橙色:拡張事業の予定があれる
拡張費の	の整備、ダム	負担 +補助金			0	0	0	0	カしてください。
財源					0	0	0	0	
(拡張事業)		国(都道府県)補助金			0	0	0	0	
		<u>自己財源等</u> 合計			0	0	0	0	
		企業債償還金			0	0	0	0	
拡張費分の		企業債利息 減価償却予定額			0	0	0	0	
		長期前受金戻入			Ū.	0	0	Ő	
									橋色:補助金受領予定があれば
		<u>企業債</u> 他会計出資金			535,900	586,100	336,800	373,500	カレてください。
改良費(D	他会計補助金			0	0	0	0	
以及其の 財源		他会計員担金 他会計借入金			0	0	0	0	
(史新事)	ب	国(都道府県)補助金			0	0	0	0	
		<u>目己財源等</u> 合計			464,100	413,900	663,200	626,500	
改良費分	Ø	企業債償還金			0	0	0	0	
諸費		<u>企業慣利恩</u> 減価償却予定額			0	18,757	39,271 36,364	51,059 54,546	
(更新事)	楽)	長期前受金戻入			0	0	0	0	

(8) 財政の最新年度実績の入力(様式9)

最新年度の決算資料などを基に、オレンジ色のセルに実績を入力してください。費目は経営戦略の様式(総務省)に従っています。

また、各費目の将来推計方法は、初期状態では下表のとおり予測を行います。

種別	区分	項目		計 算 方 法								
行政人口		行政区域内人口	人	初期設定どおり								
業務量		年間有収水量	∓m³	最新年度の値を基準に、変動を考慮								
収益的収支	収入の部	給水収益(料金収入)	千円	年間有収水量×供給単価								
		供給単価	円/m ³	最新実績一定を基本。料金改定年度に算定期間内の損益が黒字 になるよう改定率を設定する。								
		受託工事収益	千円	最新年度の値で一定								
		その他営業収益	千円	最新年度の値で一定								
		長期前受金戻入	千円	3(既設)予定額+(新設)償却計算による								
		その他営業外収益	千円	最新年度の値で一定								
		特別利益	千円	見込まない								
	支出の部	職員給与費	千円	最新年度の値で一定								
		維持管理費	千円	動力費は人口に比例して減少を仮定。その他費目は最新年度の値 を基準に物価上昇を見込む。								
		減価償却費	千円	既設+リース資産+新規分(法定耐用年数40年、全額償還)								
		その他営業費用	千円	最新年度の値で一定								
		支払利息	千円	(旧債、リース債)予定額+(新債)償還計算による								
		その他営業外費用	千円	最新年度の値で一定								
資本的収支	収入の部	企業債	千円	資金残高目標値を達成するように設定。ただしその年度の改良費を 上限とする。								
		他会計出資金·補助金·負担 金·借入金	千円	見込まない(個別入力)								
		国庫(都道府県)補助金	千円	見込まない(個別入力)								
		工事負担金	千円	最新年度の値で一定								
		その他	千円	見込まない								
	支出の部	事業費	千円	拡張費+改良費(更新事業費)+その他								
		拡張費	千円	見込まない(個別入力)								
		改良費	千円	財政初期設定シートの更新需要								
		その他	千円	最新年度の値で一定								
		企業債償還金	千円	償還計算による								
		他会計長期借入金返還金	千円	見込まない								
		他会計への支出金	千円	見込まない								
		その他	千円	見込まない								

―費目別の予測方法―

(9)表・グラフの確認

検討結果が記載されている表・グラフへのリンクが載っています。各種グラフを確認してください。 検討のまとめは「検討結果のまとめ」シートに記載されています。

まとめシートでは、検討結果の一覧が表示されるようになっています。複数の検討ケースを想定する場合でも、各ケースそれぞれ Excel ファイルを作成すれば、まとめシートを比較するだけでケース間の比較を行うことができます。

まとめシートに関する説明は、財政検討も加えた箇所(ステップ1_2(9))を確認してください。



- 「表グラフ」シート-

―ケース別	表グラフ対応表—
-------	----------

更新ケース	算定シート	計算シート
改築なし 健全度	様式 5-1K :構造物及び設備	計算シート 2-1
	様式 5-2K :管路	計算シート 3-1
法定耐用年数更新	様式 6-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-2
更新需要	様式 6-2J :管路	計算シート 5-2
法定耐用年数更新	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
健全度	(全て健全資産となるため割愛)	除
実使用年数更新	様式 7-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-3
更新需要	様式 7-2J :管路	計算シート 5-3
実使用年数更新	様式 7-1K ☆構造物及び設備	計算シート 2-3
健全度	様式 7-2L :管路	計算シート 3-3
実使用年数更新 × 指定	Ver. 3 からは削除 ^{※2}	Ver. 3 からは削
倍率		除 ^{※2}

※1 ステップ1では管路資産(様式 2-2)を使用していないため、管路に相当する資産の更新需 要も構造物及び設備のシートにまとめて計上されている。

※21シナリオにつき1ファイルとするため削除。実使用年数の入力値を上書きすることで再現 可能。

<u>アセットマネジメント検討結果</u>

〇〇市 水道事業 検討条件 収益的収支(5年**聖**姓 年間有収水量(千m) 始末のせ(天下四) 8,000 8,000 1,000 1,144 1,355 1,480 1,255 1,256 資産の見通し 部水収益(百万円) 収入合計(百万円) 1,277 1,357 1,452 1,56 1,687 1,822 2,097 2,084 2,121 経常損益(百万円) 給水原価(円/㎡) 100 224 303 159.7 332 299 313 169.6 321 181.5 32 195. 334 227.8 345 247.4 285 265.1 見のダウンサイジング 資産維持費(百万円) 0 資本的収支(5年**平均**) 2018年~2023年 2 270 270 27 2292 ~ 2042 20442 ~ 2046 628 70 1,110 170 256 59 512 57 1,010 12 2 (個人(百万円) 取入合計(百万円) 事業費(百万円) 借入備遵金(西万円) 500 56 1,010 177 20 610 194 22 710 287 32 810 392 44 910 753 84 1,210 870 97 資本的収支 将来の水需要動向 资金铸高标1 400百万円以下に 見込まなかった 資本的収支·資金残高 原價·單價 物価上昇の見込み 目込まなかっ! 1,500 400 350 400 400 350 350 300 段 300 250 入 250 項 支 200 聶 白 200 75 円 円 100 Araba 3,000
 3,000
 250

 2,500
 余
 第

 2,000
 株

 2,000
 株

 1,500
 前
 150

 1,500
 万
 円
 100

 1,000
 円
 見込まなかった。千円を見込んだ 資産維持費の見込み 料金改定模拟 初回の料金改定は2026年に見込んだ。その後は5 - 1. 支 1.2 出 2 and 初回の料金改定で必要な料金改定率は24%となる見込みである 首方内 173 100 / mi 50 ④平準化した更新需要(内訳指定)を見込んた ③、⑥にて平準化
 合、上限設定の格 今回のアセットマネジメントで表出した課題や今後の 考慮できなかった項目について記載する。 検討を行う時期の日安も併せて記入できると良い。 20199-2023 2019-2023 2019-2023 2019-2023 2019-2023 2019-2023 2019-2023 2019-2023 2019-2023 - 0. - 信入金務高 ◆ 供給単価(円/三) 資産の見通し 更新需要の見通し 更新需要の見通し(千円) 構造物及び設備 管路 合計 4號物及1/1, 建全費產 超年化商產 老朽化商產 管路(km) 健全管路 超年化管路 老朽化管路 老朽化管路 1,000,000 1,500,000 2,000,000 2,000,000 2,000,000 2,000,000 3,000,000 3,500,000 4,000,000 000,000 3,500,000 3,500,000 4,000,000 26,500,000 000,000 3,000,000 3,500,000 3,500,000 26,000,000 000,000 6,500,000 7,000,000 7,500,000 26,000,000 8,964,120 8,822,210 8,958,715 7,430,180 1,156,970 1,147,878 1,542,219 4,120,099 5,922,717 6,073,719 5,542,873 4,493,528 2024年 2029年 2034年 2039年 7,233,609 7,878,768 4,460,666 5,258,627 4,349,532 2,906,412 2044年 2049年 7,002,635 7,228,350 7,495, 7,121,690 7,538,631 6,819, 1,919,481 1,276,825 1,728, 2054年 2059年 2064 161.52 8,000 7,000 更新 5,000 需要 3,000 百万 月 1,000 更新需要(構造物及び設備、管路) 350 300 k 100 50 0 資産の健全度(管路) 資産の健全度(構造物及び設備) 18,000 16,000 14,000 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000 ł 貞 産 額 百万円 百万円 _ 2024年~ 2028年 2029年~2034年~2039年~2044年~2049年~2054年~2059年~2064年 2033年 2038年 2043年 2048年 2053年 2058年 2068年 2068年 2024 2029 2034 2039 2044 2049 2054 2059 2064 2069 2074 年年年年年年年年年年年年年年年年 • 健全管路
• 经年化管路
• 老朽化管路
 2024 2029 2034 2039 2044 2049 2054 2059 2064 2069 2074

 年年年年年年年年年年年年年

 •健全商産
 • 経年化商産
 ・構造物及び設備 >> 管路

―まとめシート―

ステップ1_2 : 財政の条件の改善と料金水準の変更による試算



(1) 将来設定値の入力について

財政シミュレーションを実施する前提条件を入力します。 「(1)将来設定値の入力」をクリックすると説明を確認できます。

ステップ1の段階では、大幅な変更は不要です。

イエム人に同時間	_		र्ट समाहत						
77回料金改定年度		2020	6年	料金改	定間隔につい 中亜領に進め	いては、日本: m	水道協会がな	公表する、	
元利償還条件(新債)					定安照に準め 定期間の3~7	eU、 生で設定す	ることが望まし		
据置		5	年		XE/011-110-0-1	1 CONTEN	occo Eou		
		25	年 %年賦	_					
1942		5.5	70 - 1 - 1000	給水収	☆の半年~14	年分といった	設定や、		
亀保する資金残高		1,400,000	0	元金償)			定も可能です		
を金残高設定データ									
崔金残高			Ŧħ						
和勤資産 和動合信		2,000,000		現行の	資金残高につ +	いては、貨1	音对照表記載	の値から算る	± ا
目当金		50,000	0千円	このほか	,。 p. 現余預余,	り減債積立:	会,建設改良;	積立金などを	猪
ing ab		50,000	<u>0</u> 7-H	み上げ	る方法も考え	られます。			
<u>脊産維持費の設定項目</u>					下記の の	カどちらの落	。 産維持書を	採田するか	
采用する資産維持費		0	プルダウン注	から選把	ブルダウン	から選択して	ください。	1111 9 WO X	
D 直接入力			千円/年						単位:千円
②様式2-1,2-2から算出		128,539	千円/年	②様式2-1.	2026年 構造物設備	2030年 構造物設備	2026年 策略	2030年 策略	平均
成価償却 残存価額の割合		5	%	償却未済額	2,421,283	1.782.580	12.620.471	8.883.383	12.853.859
資産維持率		1	%	資產維持費					128,539
「減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領(資産維持率で では3%を基	を別途設定 準としていま	レてくだ ます。	ます。より ら減価償却 に直接入力	精度の高い移 卯残存価格を りしてください	時を行う場 計算し、資産 。	合は、固定資 に維持率を乗り	達台帳等か こた金額を①	
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領(<u>物価上昇率、貸金上昇率の設定項</u> 日 ^{(現用する物価上昇率}	資産維持率 では3%を基 L	を別途設定 準としていま プルダウンから運	してくだ ます。 下記 ブル	ます。より ら減価償却 に直接入う 3①~④のどの物価 ダウンから選択して	精度の 高い 樹 印残存 価格を りしてください 注昇率を採用す ください。	ē討を行う場 計算し、資産 。 るか、	合は、固定資 維持率を乗し	達合帳等か じた金額を①	
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で <u>物価上界率、賃金上界率の設定項目</u> ^{年用する物価上界率} 5箇所 中長期の経済財歌に関する鉄算	管産維持率な では3%を基 し <u>の</u> https://www.5cc	を別途設定 準としていま プルダウンから選 ao go jp/keiza12	してくだ ます。 下語 プル 記aisyaka/shaar	ます。より ら減価償却 に直接入 3①~④のどの物価 ダウンから選択して	精度の高い検 印残存価格を 力してください に昇率を採用す てください。	(計を行う場合) 計算し、資産 。 るか、 き換えてください、 ****	合は、固定資産維持率を乗り	注産台帳等か じた金額を① 期状態では、内閣	1時 中長期の経済
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で <u>物価上界率、作金上界率の設定項日</u> ^{6月145} 約価上界率 ⁵¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹¹	管産維持率 では3%を基 https://www.5.cc 2023 3.0	を別途設定 準としていま プルダウンから遅 ao go pikerai2ke 2024 25	レてくだ ます。	ます。より ら減価償ま に直接入: 30~@のどの物価 ダウンから選択して 114 2025 2 14	精度の高い特 40残存価格を りしてください i上昇率を採用す こください。 部の検討結果に書 207 2028 0.9 0.9	信けを行う場 計算し、資産 。 るか、 を換えてください、 2029 0.9	合は、固定資 (維持率を乗し 300 100 100 100 100 100 100 100	注 在 台 帳 等 か した 金 額 を の 現 状態では、内閣 ま ま 、 の の の の の の	間府 中長期の経済 D上昇率を記載して
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上界率、賃金上界率の設定項目 採用する物価上界率 均額府中長期の経済財政に関する試算 ① 遠去投影ケース(消費者物価指数上界率) ② 成長期分子ス(消費者物価指数上界率)	管産維持率な では3%を基 https://www.5cc 2023 3.0 3.0 3.0 3.0	を別途設定 準としていま ^{プルダウンから達} ao go jp ke ja 2 ke 2 c j 2 s 2 s 2 s	レてくだ ます。 下語 フル izal-systal/shear 2025 2.0 2.0	ます。より う滅価償却 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 14 20	構度の高い特 印残存価格を 均してください 第の換対結果にき 0.9 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	信けを行う場合 計算し、資産 。 るか、 き <u>機まてください、 2029 0.9 2.0 2.0 2.0</u>	合は、固定資 維持率を乗(09 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	 注 台帳等か ひた 金額を① 明状態では、内閣 なに関する試算の ます。 明的に更新され。 	間府 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討す
 減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、作金上昇率の設定項目 採用する物価上昇率 物価 中長期の経済財政に関する鉄算 1 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2 成長発行ケース(消費者物価指数上昇率) 3 面成長異項の工ス(消費者物価指数上昇率) 3 面成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 4 毎年一定割合での上昇 	管産維持率 では3%を基 https://www.5ce 2023 3.0 3.0 3.0 3.0 1 1	を別途設定 準としていま ^{プルダウンから選} ao go pheiraite 2.5 2.5 %。/年	レてくだ ます。	ます。より う滅価償却 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 201 14 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	構度の高い 神 功 功 してください	信けを行う場合 計算し、資産 。 るか、 き換えてください、 2029 0.9 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	合は、固定資料	注 合 帳 等 か ごた 金 額を ① 期状態では、内閣 なに関する試算の はず。 別的に更新されて <u>客には上書きして</u>	時 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討 <u>す</u> く <u>ビネい、</u>
 減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、作金上昇率の設定項目 第二本統価上昇率 内閣府中長期の経済財政に関する鉄算 ① 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) ② 商成長裏原マス(消費者物価指数上昇率) ③ 商成長裏原マス(消費者物価指数上昇率) ④ 商成長裏原マス(消費者物価指数上昇率) ④ 毎年一度制合での上昇 物価上昇を見込む期間 	管産維持率 では3%を基 https://www.5.c 3.0 3.0 3.0 1 1 1	を別途設定 準としている プルダウンから運 ao go jp keizai2 ke 2024 25 25 56/年 年間	レてくだ ます。 下版 201 201 201 201 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	ます。より ます。より ら滅価償却 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 201 14 201 201 201 201 201 201 201 201	構度の高い 構度の高い 和 功してください に よ 昇車を採用す で なさい、	E打を行う場合 計算し、資産 るか、 2039 0.9 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注 在 台 帳 等 か 、 、 た 金 額 を の	期府 中長期の経済 D上昇率を記載して CLいるので、検討す ください。
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、作金上昇率の設定項目 保用する物価上昇率 内閣府中長期の経済財政に関する鉄算 1) 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 商成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 2) 商成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 3) 商成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 3) 商成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 3) 商成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 3) 商成長異のテス(消費者物価指数上昇率) 3) 毎年一度制合での上昇 物価 上昇を見込む期間 参照用 上昇期合(%)(%(年)	G 産維持率が G 産維持率が G (は3%を基	を別途設定 準としている ブルダウンから選 ao go jp keist 2 ke 2024 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レてくだ ます。 下類 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2013 第一 2014 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第一 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 第 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 20	ます。より う滅価償却 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 14 14 16の上昇とする場 オで適用されます。	構度の高い神 印残存価格を た 月してください	を行う場合の を 合わた を か、 を なたてくたさい。 2029 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注 在 台 帳 等 か 、 、 な 都 を の	前府 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討す ください。
滅価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、作金上昇率の設定項目 採用する物価上昇率 物題府中長期の鑑済財政に関する鉄算 1) 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 癒良是現分ース(消費者物価指数上昇率) 2) 癒成是現分ース(消費者物価指数上昇率) 2) 癒成是現分ース(消費者物価指数上昇率) 2) 癒成是見分子ス(消費者物価指数上昇率) 3) 癒成是現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 癒成是現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 癒成見見の に見考わら(%)年) 基準単度和21とた場合の割合	全産維持率 では3%を基 https://www.sc 3.00 3.00 1.11 1.00 3.03 3.03 1.0000	を別途設定 準としている プルダウンから選 ao go jp keist 2 ke 2024 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レてくだ ます。 下面 2028 10455 年 一 「の全シナリ 10455	ます。より ます。より ら滅価償却 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 205 2 14 20 2 2 4 14 20 2 2 14 20 2 14 20 2 14 20 2 14 20 2 14 20 2 14 20 2 14 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	構度の高い 将 印残存価格を た 月してください	を計を行う場合 計算し、資産 。 るか、 (2029) 2039 2009 2009 2009 2009 2009 2009 2009	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注 定 合 帳 等 か 、 、 な 都 を の	間府 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討す ください。
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、作金上昇率の設定項目 採用する物価上昇率 物題府中長期の鑑済財政に関する鉄算 1) 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長発行ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長発行ケース(消費者物価指数上昇率) 3) 面成長実現つくス(消費者物価指数上昇率) 3) 面成長実現の一ス(消費者物価指数上昇率) 3) 面成長実現の一ス(消費者物価指数上昇率) 3) 面成長見の一人(消費者物価指数上昇率) 3) 面成長見の一人(消費者物価指数上昇率) 3) 面積に見ていた場合の新合 物価上昇を見込む費目 4) 面目	G 産維持率が C は 3%を基 I To	を別途設定 準としている オルダウンから選 ao go jp heist D ye 2024 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レてくだ ます。 下面 2028 10455 年 40の全シナリ 10455	ます。より う滅価償却 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 205 2 14 20 20 14 20 20 14 10 20 14 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	構度の高い 将 印残存価格を た 月してください	E打を行う場合 計算し、資産 。 るか、 (2029) 2009 2009 2009 2009 2009 2009 2009	合は、固定資 維持率を乗 200 100 200 100 200 09 100 200 09 100 200	注 定 合 帳 等 か 、 、 本 都 を の	間府 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討す てださい。
滅価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 場所する物価上昇率 物価作中長期の経済財政に関する試算 1) 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長発行ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長発行ケース(消費者物価指数上昇率) 3) 高成長裏現で入て(消費者物価指数上昇率) 3) 高成長裏現で入て(消費者物価指数上昇率) 3) 高成長裏現で入て(消費者物価指数上昇率) 3) 高成長裏用で入(消費者物価指数上昇率) 4) 毎年一定割合での上昇 防価上昇を見込む期間 5) 50 年 5) 50 50 50 50 50 5) 50 50 50 5) 50 50 50 5) 50 50 5) 50 50 50 5) 50 50 50 50 5	合産維持率 では3%を基 https://www.sc 2023 3.0 3.0 3.0 1.1 1.0 0 3.3 3.0 1.0 0 2023 3.0 3.0 1.0 0 2023 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.	を別途設定 準としている フルダウンから選 ao <u>co in beint</u> 1 ee 2024 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レてくだ ます。 下前 はなisystelisher 2025 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	ます。より うえ、価値 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 20 14 14 20 20 20 14 14 20 20 20 14 14 20 20 20 14 14 20 20 20 14 14 10 20 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 21 14 10 20 20 21 14 10 20 20 21 14 10 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	構度の高い 裕 印残存価格を た 月本を採用す 、 なさい。 新の検討結果に書 307 2028 909 0.9 2.0 2.0 合は、その割合を 997 1.0793 物価上昇を見	ほけを行う場 計算し、資産 るか、 るか、 るか、 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 204 204 204 204 204 205 204 204 205 204 205 204 205 204 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205	合は、固定資 維持率を乗 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 200 の 第 本 を 来 し 名	注 合 転 等 か ごた 金 割を ① 現 状態では、内限 取して関する試算の ます。 別的に更新されて 警には上書さして こください。	間府 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討 <u>す</u> ください。
減価償却の残存価額割合と、資 さし。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、行金上昇率の設定項目 采用する物価上昇率 物間府中長期の経済財政に関する鉄算 1) 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長影ケース(消費者物価指数上昇率) 3) 承成長現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 承成長現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 承成長現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 承成長現現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 承成長現現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 承成長現現分ース(消費者物価指数上昇率) 3) 単価本定義者をの上昇 物価上昇を見込む期間 整理年度気とした場合の新合 物価上昇を見込む費目 営業費用 維持管電費=の力費 営業費用 維持管電費=と詳損費 営業費用 維持管電費=と詳損費	() () () () () () () () () ()	を別途設定 準としている フルダウンから識 ao <u>zo ip teint</u> 2024 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レてくだ ます。 下着 コル 日本 シンスト シント ローン 第一 シント シント シント シント シント シント シント シント	ます。より うべ、価値 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 14 15の上昇とする場 オで適用されます。 1.0601 1.0	構度の高い 裕 如残存価格を た 月=を採用す 、 ださい。	ほけを行う場 計算し、資産 。 るか、 るか、 るか、 るか、 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 <	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 2	注 合 転 等 か ご た 金 割 を ① 朝 状態では、内閣 女に関する試算の ます。 別 的に更新されて なには上書きして こください。	間府 中長期の経済)上昇率を記載して ているので、検討士 (ください)。
減価償却の残存価額割合と、資 さし。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、行金上昇率の設定項目 采用する物価上昇率 物類府中長期の経済財政に関する試算 1) 過去投影ウース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長経行クース(消費者物価指数上月率) 2) 成長経行クース(消費者物価指数上月率) 2) 成長経行クース(消費者物価指数上月率) 2) 急健生産者のなり上昇 物価上昇を見込む期間 50月 2) 経営工業者の低高数実現 2) 経営工業者の低高数実見一数 2) 経営工業者の低高数 2) 経営工業者の低高数 2) 大部分 2) 経営工業者の低高数 2) 大部分 2)	 の 1はないないなどを基 1はないないなどを れたがのないなど れたのでは、 ないないなど れたのでは、 ないないない れたのでは、 ないないない ないない れたのでは、 ないない ないない ないない	を別途設定 準としている フルダウンから識 ao <u>co in beint</u> 1 ee 2024 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レてくだ ます。 下着 コル には、systal share 2025 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	ます。より うべ、価値 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 20 14 14 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	構度の高い 裕 如残存価格を かしてください。	ほけを行う場 計算し、資産 。 るか、 るか、 るか、 るか、 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309 309	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 2	注 合 転 等 か ごた 金 割を ① 現 状態では、内閣 女に関する試算の ます。 別のに更新されて なには上書きして こください。	時 中長期の経済)上昇率を記載して ているので、検討士 、ください。
液価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領(物価上品率、貸金上品率の設定項目 採用する物価上昇率 物簡件中最期の経済財政に関する歓算 2) 過去投影ケース(調査者物価指数上昇率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 最短一定者的価指数上月率) 2) 最短一定者的価指数上月率) 2) 最短一定者的価指数上月率) 2) 最短一定者的価指数上月率) 2) 最短一定者的価指数上月率) 2) 最短一定者的価指数上月率) 2) 最短一定者の価数に関する 2) 成長時代 2) (1) 成長時代 2) 成長時代 2) (1) 成長時代 2) (1) 成長時代 2) 成長時代 2) (1) 成長時代 2) (1) 成長時代 2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	合産維持率で では3%を基	を別途設定 準としている プルダウンから選 a go juke D ke 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5	レマくだ 封す。 下話 205 205 205 205 205 205 205 205	ます。より うべ、価値 に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 202 202 202 202 202 202 202 202 202 20	構度の高い 裕 加残存 価格を たうない。 第の検討徳黒に書 でください。 第の検討徳黒に書 2028 03 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	(引きを行う場合) 計算し、資産 。 るか、 2023 200 200 200 200 200 200 200 200 20	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注注合帳等か こた金額を① 現状態では、内閣 なに関する試算の ます。 明的に更新されて 際には上書きして こください。	1府 中長期の経済 D上昇率を記載して CLVるので、検討す ください。
滅価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上品率、貸金上品率の設定項目 採用する物価上昇率 物簡件中最期の経済財政に関する歓算 2) 過去投影ケース(調査者物価指数上昇率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 成長時行ケース(調査者物価指数上月率) 2) 最好一支援急な列間 医調査 1) (調査者の価数) 5) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	(の)))))))))))))	を別途設定 準としている オルダウンから選 2001年10日10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10月 2011年10日 2011年10月 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10日 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年10月 2011年1	レマくだ。 ます。 下話 205 200 毎年一定割 ④の全シナリリ 1.0455 根 提 提 単 205 1.0455	ます。より うべ、価値な に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 202 202 202 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 14 20 2 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 14 20 2 2 2 2 2 14 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	構度の高い 裕 加残存価格を かしてください。	(引きを行う場合) 計算し、資産 。 るか、 <u>を換えてください。 2028</u> 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注産台帳等か こた金額を① 現状態では、内閣 如のに関する試算の 引めに更新され。 零には上書きして ください。	新府 中長期の経済 D上昇率を記載して ているので、検討す ください。
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領(物価上見率、貸金上見率の設定項目 採用する物価上昇率 対関府中最期の経済財政に関する歓重 2) 過去投影ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長提長ケース(消費者物価指数上月率) 2) 成長提長ケース(消費者物価指数上月率) 2) 成長提長ケース(消費者物価指数上月率) 2) 成長提長ケース(消費者物価指数上月率) 2) 成長提長ケース(消費者物価指数上月率) 2) 成長提長ケース(消費者物価指数上月率) 2) 成長提長での当時 期間 正常者(%/年) 基準年度和にした場合の割合 物価上見を見込む問問 整要用 正常者(%/年) 基準年度和にした場合の割合 物価上月を見込む問問 整要用 維持管理費一位消費 営業費用 維持管理費一位消費 営業費用 維持管理費一位消費 営業費用 維持管理費一の他 営業費用 維持管理費一の他 営業費用 維持管理費一の他 営業費用 推特管理費一の他		を別途設定 準としている プルダウンかに選 a go ju te bu D te 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	レマくだ。 ます。 下話 2021 2021 2021 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020 2020	ます。より ます。より ら滅価償却 に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 2026 2 14 2026 2 14 20 7 10 10 下記①~④のどの1 10 下記①~④のどの1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	構度の高い 神 功残存 価格を かしてください。	(引きを行う場合) 計算し、資産 。 るか、 (2029) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2039) (2	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注注 合帳等か ごた 金額を① 現状態では、内閣 ない関する試算の ます。 製的に更新されて 警には上書きして ください。	旅 中長期の経済 ウ上昇率を記載して ているので、検討す 、たさい。 間府 中長期の経済 の上屋車を記載。
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、賃金上昇率の設定項目 採用する物価上昇率 物館作中長期の超減財或に関する歓算 1) 過去投影クース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長影行ケース(消費者物価指数上昇率) 2) 成長影行ケース(消費者物価指数上昇率) 3) 高低支援現ケース(消費者物価指数上昇率) 3) 高低支援現ケース(消費者物価指数上昇率) 4) 毎年一度期の超減財或に関する歓算 5) 高低支援現ケース(消費者物価指数上昇率) 5) 高低支援現ケース(消費者物価指数上昇率) 5) 高低支援現ケース(資金上昇率) 5) 高低支援現ケース(資金上昇率) 5) 高低支援現行アース(資金上昇率) 5) 高低支援現行アース(資金上昇率)	 () <li< td=""><td>を別注設記 準としている なたがた。 2019年1月1日 2019年1月1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日 2019年1日日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11111111111111111111111111111111111</td><td>レマくだ ます。 下面 2025 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20</td><td>ます。より ます。より ら滅価償ま に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 201 202 14 200 201 14 200 201 14 200 201 14 200 201 10 10 10 10 10 10 10 10 10</td><td>構度の高い 神 印残存 価格を かしてください。 第の検討結果に書 27 2028 20 20 20 20 20</td><td>ままを行う場 計算し、資産 。 るか、 き換えてください。 2029 2039 2039 この まなうたださい 2029 1.0890 は、「見 またの、 2029 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 100 3.11 2039 203 203 2039 2039 2039 203 2039 203 203 2039 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203</td><td>合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20</td><td>注 合 転 等 か ごた 金 客 物 を ① 期 状態では、内閣 なに関する試算の ます。 のには 上書きして にください。 期 状態では、内閣 ない。 ない。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</td><td>間府 中長期の経済 ウ上昇率を記載して ているので、検討す 、 ださい。 間府 中長期の経済 の上昇率を記載して</td></li<>	を別注設記 準としている なたがた。 2019年1月1日 2019年1月1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日日 2019年1日 2019年1日日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年1日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11日 2019年11111111111111111111111111111111111	レマくだ ます。 下面 2025 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	ます。より ます。より ら滅価償ま に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 201 202 14 200 201 14 200 201 14 200 201 14 200 201 10 10 10 10 10 10 10 10 10	構度の高い 神 印残存 価格を かしてください。 第の検討結果に書 27 2028 20 20 20 20 20	ままを行う場 計算し、資産 。 るか、 き換えてください。 2029 2039 2039 この まなうたださい 2029 1.0890 は、「見 またの、 2029 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 2039 100 3.11 2039 203 203 2039 2039 2039 203 2039 203 203 2039 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注 合 転 等 か ごた 金 客 物 を ① 期 状態では、内閣 なに関する試算の ます。 のには 上書きして にください。 期 状態では、内閣 ない。 ない。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	間府 中長期の経済 ウ上昇率を記載して ているので、検討す 、 ださい。 間府 中長期の経済 の上昇率を記載して
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上昇率、行金上昇率の設定項目 採用する物価上昇率 対照存 中長期の経済財政に関する試算 の成長時クース(消費者物価指数上界率) 20歳長時クース(消費者物価指数上界率) 20歳長時クース(消費者物価指数上界率) 20歳長時クース(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏クース(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏クース(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏クース(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏クース(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏の一ス(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏の一ス(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏の一ス(消費者物価指数上界率) 20歳長美夏の一ス(消費者物価指数に関する試算 10歳去長髪の一ス(資金上昇率) 20歳長美夏の一ス(資金上昇率) 20歳長美夏の一ス(資金上昇率) 20歳長美夏の一ス(資金上昇率) 20歳長美夏の一ス(資金上昇率)	○ はまかでは、 「しまか」では、 このでは、 このでは、 このでは、 このでは、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、	 アルダウンホに運 ブルダウンホに運 ブルダウンホに運 マットレーロン マットレーロン	レマくだ ます。 下面 2013 毎年一定割 40の全シナリ 10455 捩 第 2013 40の全シナリ 10455 捩 10455 東 二 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015	ます。より ます。より ら滅価償ま に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 201 201 201 201 201 201 201	構度の高い 裕 D.残存 価格を たしてください。 第の検討結果に書 227 2028 30 0.9 2.0 2.0 30 30 2.0 30 2.0 30 2.0 30 2.0 30 2.0 30 2.0 30 2.0 30 2.0	ほけを行う場 計算し、資産 。 るか、 るか、 名か、 名か、 名か、 名か、 名か、 名か、 名か、 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の 名の </td <td>合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20</td> <td>注 合 転 等 か ごた 金 容 熱 を ① 現 大 態 で は、 内 閣 な に 関 す る 試 算 の ます。 製 的 に 更 新 さ れ で な だ さ い。</td> <td>間府 中長期の経済 の上昇率を記載して ているので、検討す 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</td>	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	注 合 転 等 か ごた 金 容 熱 を ① 現 大 態 で は、 内 閣 な に 関 す る 試 算 の ます。 製 的 に 更 新 さ れ で な だ さ い。	間府 中長期の経済 の上昇率を記載して ているので、検討す 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
減価償却の残存価額割合と、資 さい。 資産維持率は、料金算定要領で 物価上見来、貸金上見率の設定項目 採用する物価上昇率 対題府 中長期の経済財政に関する試算 の成長税ケース(消費者物価指数上昇率) 20 成長税ケース(消費者物価指数上昇率) 20 成長税ケース(消費者物価指数上月率) 20 成長税ケース(消費者物価指数上月率) 20 部分で支援者が低指数と月率) 20 部分で支援者が低指数と月率) 20 部分で支援者が低指数と月率) 20 部分で支援者が低指数と月率) 20 部分で支援者が低指数と月率) 20 部分で支援者の一ス(消費者物価指数上月率) 20 部分で支援者の一ス(消費者和価指数 に見多く見るた期間 50 部分 50 部分 50 部分で大工(消費者上月率) 20 成長税行ケース(資金上月率) 20 成長税行ケース(資金上昇率) 20 成長税行ケース(資金上昇率) 20 高成長見要の一ス(資金上昇率) 20 高成長見要の一ス(資金上昇率) 20 高成長見要の一ス(資金上昇率) 20 高成長見要の一ス(資金上昇率)	 ① は3%を基 ② は3%を基 ② は3%を基 ○ し3%を基 ○ し	を別途設定 準としている。 なのではためで、 なのではためで、 なのではためで、 なのではためで、 なのではためで、 なのではためで、 なのではためで、 で、のがので、 なのではためで、 で、のがので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 なので、 、 なので、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	レマくだ。 ます。 下面 フル 年 203 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	ます。より ます。より う滅価償去 に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 20 20 14 20 21 14 20 21 14 20 21 14 20 20 21 14 20 20 21 14 20 20 20 21 14 20 20 21 20 20 21 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	構度の高い物 加残存価格を かしてください。 第の検討結果に書 2027 2028 90 0.9 2.0 2.0 2.0 2.0 0.0 0.9 2.0 2.0 0.0 0.9 0.0 2.0 2.0 2.0 0.0 0.0 0.0 2.0 0.0 2.0 0.0 0.0 0.0 0.0	ほけを行う場 計算し、資産 。 るか、 <u>き換えてください。</u> 2009 200 200 200 200 200 200 200 200 20	合は、固定資 維持率を乗 200 200 200 200 200 200 200 200 200 2	注 合 転 等 か ごた 金 容 熱 を ① 現 状態では、内障 切に関する試算の 長す。 別的に更新されで 整には上書きして こください。	間府 中長期の経済 り上昇率を記載して ているので、検討す 、 (ださい、) 間府 中長期の経済 の上昇率を記載して <u>ているので、検討す</u> てください。
減価(営力の)残存(価額割)合と、学 さい。 資産維持率は、料金算定要額(物価)上見率、貸金上見率の設定項目 時用する物価上昇率 対題符 中長期の経済財政に関する試真) 通去投影ケライ(調査物価指数上昇率) 2) 成長数をラクース(調査物価指数上昇率) 2) 成長数をラクース(調査物価指数上昇率) 2) 成長数をラクース(調査物価指数上昇率) 2) 成長数をラクース(調査物価指数上昇率) 2) 磁気及長実現クース(調査物価指数上昇率) 2) 磁気長実現クース(調査物価指数上昇率) 2) 磁気長実見の一ス(調査動価指数上昇率) 2) 磁気長支払い類問 整理用 進持管理員一が損責 2) 磁気用 進持管理員一が損責 2) 磁気を見たり 2) 磁気を見たり、(調査上昇率) 2) 磁気を見たり、(調査上昇率) 2) 磁気を見たり、(調査上昇率) 2) 磁気を見たり、(調査上昇率) 2) 磁気を見たり、(調査上昇率) 2) 磁気を見たり、(調査上昇率) 2) 低気を見たの止昇 約) (二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人の)、(二人(二人の)、(二人の)、(二人(二人の)、(二人(二人(二人(二人の)、(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(二人(① はまっかでます。 ② はまっかでます。 ○ はまっかでます。 ○ はまっかである。 ○ いたいのである。 ○ いたいのである。	と別注設式 ブルグウンホに通 マルグウンホに通 マのウル付加 マングリンホに通 マングリンホに通 マンジョンパー マンジョンパー マンジョンパー アルグウンホに通 マンジョンパー マンジョン	レマくだ。 ます。 下数 コルズ ロッスないは他の中 コルズ ロッスないは他の中 コルズ ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスの ロッスのの ロッスの ロッスのの ロッスの ロッスのの ロッスの ロッスの ロッスのの ロッスの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスの ロッスのの ロッスのの ロッスの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッスのの ロッ ロッ ロッ ロッ ロッ ロッ ロッ ロッ ロッ ロッ	ます。より ます。より ら滅価償去 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 14 20 14 20 14 20 14 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	構度の高い物 加残存価格を かしてください。	ほけを行う場 計算し、資産 るか、 を換えてください。 2039 20 2039 20 2039 20 2039 203 2039 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203 203	合は、固定資 維持率を乗 2019 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2	注 合 転 等 か ご た 金 容 熱 を ① 現 状 態 で は 、 内 閣 切 に 関 す る 試 算 の 長 す。 割 の に 更 新 さ れ っ 覧 に は 上 書 き し て (くだ さ い 、)	間府 中長期の経済 り上昇率を記載して <u>ているので、検討す</u> <u>、ださい、</u> 閣府 中長期の経済 の上昇率を記載して <u>ているので、検討す</u> <u>ているので、検討す</u> <u>ているので、検討す</u>
減価償却の残存価額割合と、資 さし、。 資産維持率は、料金算定要額(物価上見来、貸金上見率の設定項日 毎月する物価上昇率 物間府中長期の経済財数に関する試算 の成長能行クース(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の成長期行っス(消費者物価指数上昇率) の低上昇を見込む費目 整要用、維持管理素一位濃度 等費用、維持管理素一が対音 蓄養費用、維持管理素一が対音 蓄養費用、維持管理素一が対音 蓄養費用、維持管理素一が対音 蓄養費用、維持管理素一が対音 蓄養費用、維持管理素一の他 需要子を認知 素質を加入する(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、一次、(資金上昇率) の、日本の合ての上昇 物価」上昇を見込む期間 整項用 上昇動合(%)年) 整項目 上昇動合(%)年)	 ① はまったを基 ○ はまったを基 ○ はまったを基 ○ はまったをま ○ はまったをま ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。 ○ しまった。	アルダウンホに通 ブルダウンホに通 マルダウンホに通 マンパダウンホに通 マンパタウンホに通 マンパタウンホにの マンパタウンホー マンパタウンホー <td>レマくだ。 ます。 下数 コルメート ないまないためます 2023 200 200 200 200 200 200 20</td> <td>ます。より ます。より ら滅価償去 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 21 14 20 20 14 10 20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1</td> <td>構度の高い物 山残存価格を 小してください、 よ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」</td> <td>(引力を行う場合) 計算し、資産 。 るか、 参<u>株えてください。 でのののののののののののののののででででででででででででででででででででで</u></td> <td>合は、固定資 維持率を乗 2050 2050 2050 2050 2050 2050 2050 20</td> <td>注 合 転 等 か ご た 金 容 熱 を ① 現 状 態 で は 、 内 閣 切 に 関 す る 試 算 の 長 す。 別 的 に 更 新 さ れ ご な に 関 す る 試 算 の に 見 書 さ し て ご く だ さ い 。</td> <td>府 中長期の経済)上昇率を記載して <u>ているので、検討す</u> (ださい、)))))) (ださい、)))))))))))))</td>	レマくだ。 ます。 下数 コルメート ないまないためます 2023 200 200 200 200 200 200 20	ます。より ます。より ら滅価償去 に直接入: 30~④のどの物価 ダウンから選択して 14 200 21 14 20 20 14 10 20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	構度の高い物 山残存価格を 小してください、 よ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	(引力を行う場合) 計算し、資産 。 るか、 参 <u>株えてください。 でのののののののののののののののででででででででででででででででででででで</u>	合は、固定資 維持率を乗 2050 2050 2050 2050 2050 2050 2050 20	注 合 転 等 か ご た 金 容 熱 を ① 現 状 態 で は 、 内 閣 切 に 関 す る 試 算 の 長 す。 別 的 に 更 新 さ れ ご な に 関 す る 試 算 の に 見 書 さ し て ご く だ さ い 。	府 中長期の経済)上昇率を記載して <u>ているので、検討す</u> (ださい、)))))) (ださい、)))))))))))))
滅価(質知の残存価額割)合と、学 さい。 資産維持率は、料金算定要額(物価上見来、質金上昇率の設定項目 照用する物価上昇率 内閣府 中長期の延済財政に関する試真 ① 遠去投影ケライ(調査者物価指数上昇率) ② 成長狭長プース(調査者物価指数上昇率) ③ 成長実現プース(調査者物価指数上昇率) ④ 成長実現プース(調査者物価指数上昇率) ④ 成長実現プース(調査者物価指数上昇率) ④ 電子であ合ての上昇 物価上昇を見込む類問 整要用 維持管理量一位調査 容要責用 維持管理量一が損責 容要責用 推行管理量一が損責 容要責用 維持管理量一が損責 容要責用 加速度型のの などの地域 容量用 たためにの利用 範囲 距子表別の込む費目 容要用	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	アルダウンホに通 ブルダウンホに通 マルダウンホに通 マッカンには通 マッカンホに通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには通 マッカンには回 マッカンには マッカンに マッカンに マッカン	レマくだ。 ます。 下面 フル (20) 20) 20) 20) 20) 20) 20) 20)	ます。より ます。より ら滅価償去 に直接入: 3①~④のどの物価 ダウンから選択して 14 20 20 14 20 21 14 20 21 14 20 21 14 20 21 14 20 21 14 20 21 20 21 20 21 20 21 20 21 20 21 20 21 20 21 20 21 20 20 21 20 20 21 20 20 21 20 20 21 20 20 20 21 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	構度の 高い 神 印残存 価格を かしてください。 新の検討結果に書 207 2028 90 0.9 2.0 2.0 2.0 2.0 0 0.9 2.0 2.0 2.0 2.0 0 4.0 2.0 2.0 0 4.0 2.0 2.0 0 0.0 2.0 2.0 0 0.0 2.0 2.0 0 0.0 2.0 2.0 0 0.0 2.0 2.0 0 0.0 2.0 2.0 0 0.0 2.0 2.0 0 0.0 0 0.0 0.0	ままで行う場 るか、 るか、 るか、 も換えてください。 この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この この	合は、固定資 維持率を乗 2050 1 2050 2050 2050 2050 2050 2050 2	注 合 転 等 か ごた 金 容 熱 を ① 現 状態では、内障 取に関する試算の 長す。 取りに 更 新されで ない。	 協府 中長期の経済 シ上昇率を記載して ているので、検討す (ださい、) 関府 中長期の経済 の上昇率を記載して ているので、検討すてください。

更新需要の設定												出 (注	認りるにの	さい。	で美行しく	1991王度()。
採用する更新需要	۲							いら健全度を	概算してくた	こさい。まとめ	シートに記載されま	平準化東新書	antir .	平海(小平	· · · · ·	
更新需要の設定(平準化目標金額の設定)										單位	:千円(脱込)	(構造約・約)	度算出	従う場合の	總全度算出 83)	
	2024年~ 2028年	2029年~ 2033年	2034年~ 2038年	2039年~ 2043年	2044年~ 2048年	2049年~ 2053年	2054年~ 2058年	2059年~ 2063年	2064年~ 2068年	2069年~ 2073年	合計	(149.42.10) 8.4			AG7	
①法定耐用年数から算出した 更新需要	28,139,424	20,703,933	10,559,015	13,952,183	4,174,671	5,690,364	9,471,561	2,449,809	16,437,182	22,808,958	134,3\$7,100	平準化時の 管路の1)構造物設備) 事業費割合	-		
②実使用年数から算出した 更新需要	17,715,485	9,639,240	7,541,031	9,059,355	11,246,733	\$,776,100	3,951,456	6,105,757	17,583,159	10,245,749	101,864,065	構造物·設備 (%)	管路	③を採り 割り振り		
③平準化した更新需要(構造物設備・管路割合指 定)	5,000,000	5,500,000	6,000,000	6,500,000	7,000,000	7,500,000	8,000,000	8,500,000	9,000,000	9,500,000	72,500,000 →割合指点	ž→ 3	10	70		
③平準化した更新需要(内訳指定)	5,000,000	5,500,000	6,000,000	6,500,000	7,000,000	7,500,000	8,000,000	\$,500,000	9,000,000	9,500,000	72,500 0001					
④-1 平準化した更新需要(建築・土木)	0	0	0	0	750,000	750,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	 ③は、更新需 ①、②よりも少 					
④-2 平準化した更新需要(機械電気計製その他)	1,500,000	1,500,000	1,500,000	2,000,000	2,000,000	2,250,000	2,500,000	3,000,000	3,500,000	4,000,000	23,750,000					
④-3 平準化した更新需要(管路)	3,500,000	4,000,000	4,500,000	4,500,000	4,250,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	432-					
採用する更新需要	5,000,000	5,500,000	6,000,000	6,500,000	7,000,000	7,500,000	\$,000,000	\$,500,000	9,000,000	9,500,00	 ④は、更新需要を自日 2連絡十本 線域震気 					
8月する水需要変動	Ū	71	Jusey.	ノから進択し	crizers.											
採用する水壽要変動 ① 国立社会保障・人口問題研究所ホームページ	 ① 令和5年度推 	ブ/ 計値(令和2年)	国動調査ベー:	ノから)進け尽ノ ミ)	cazen.				国力14-6/98	œ.↓□問!@	ಕೆ₩್ರಸಾಕ್ರ್ ttt 2+ (ಕೆಂಗಿಎ ಸ	-14≮1Ω=+1				
採用する水需要変動 ① 国立社会保障・人口問題研究所ホームページ 日本の地域別将未推計人口(含和5 (2023) の素	 ⑦ 令和5年度推 年推計) (国) 	プパン 計値(含和2年) 立社会保障	国動調査ベーン	ンから3進行し ま) <u> 発所</u> 2025	2010	2016	2010		国立社会保	障·人口問題	研究所の推計値から変	司施設定し				
採用する水壽要変動 ① 国立社会保健・人口問題研究所ホームページ 日本の地域別将未推計人口(今和5(2023) 年度 後上口	⑦ 令和5年度推 年推計) [国 2020 100.000	プル 計値(令和2年) 立社会保障 2025 97.000	国勢調査ペー: ・人口問題研 2030 93.000	ス) <u> 宅所</u> 2035 59.000	2040	2045	2050		国立社会保 す。	庫·人口問題 必 該当する	研究所の推計値から変	動施設定し 男を出しけ				
採用する水器要変動 ① 国立社会保健・人口問題研究所ホームページ 日本の地域別将未推計人口(会和5 (2023) 年度 総人口	① 令和5年度推 年推計) 国 2020 100,000	プパー 計値(含和2年) 立社会保障 2025 97,000	国 国 動調査ベー: - 人口問題研 2030 93,000	ス) <u>宅所</u> 2035 89,000	2040 \$2,000	2045 79,000	2050 76,00C		国立社会(釈 す。 ームページカ てくだね >	障・人口問題 いら、該当する	研究所の推計値から3 5事業体の人口予測結	動を設定し 果を貼り付				
採用する水需要変動 ① 国立社会保健・人口問題研究所ホームページ 日本の地域別将未推計人口(金和5 (2023) 年度 総人口 年度 年度	① 令和5年度推 年推計) [臣 2020 100,000 2020	プパー 計値(合和2年) 立社会保障 2025 97,000 2021	国 国 新 豊 新 豊 ベー: 2030 93,000 2022	ス) 2035 2035 89,000 2023	2040 82,000 2024	2045 79,000 2025	2050 76,000 2026	① まホ け	国立社会(釈 す。 ームページか てください。	庫・人口問題 心、該当する	研究所の推計値から変 対事業体の人口予測結	動を設定し 果を貼り付				
採用する木膚要変動 ① 国立社会保健、人口問題研究所ホームページ 日本の地域別将未提計人口(会わる(2023) 年度 税人口	① 令和5年度推 年推計) [正 2020 100,000 2020 100,000	プパー 計値(合和2年) 立社会保障 2025 97,000 2021 99,400	国 国 新 豊 新 豊 ボ - 人 口 間 題 研 : 2030 93,000 93,000 2022 98,800	z) z) <u>z 95</u> 2035 89,000 2023 98,200	2040 82,000 2024 97,600	2045 79,000 2025 97,000	2050 76,000 2026 96,200	0 まホ (ナ 95,400	国立社会(釈 す。 ームページカ てください。 94,600	庫・人口問題 いら、該当する 93,800	研究所の推計値からす S事業体の人口予測結	動を設定し 果を貼り付				
採用する大農業変動 ① 国立と途保健・人口問題研究所ホームページ 日本のた地域列目走場計人口(金和5 (2013) 年度 税人口 年度 税人口 臺灣準度比	⑦ 令和5年度推 年推計) 臣 2020 100,000 2020 100,000 -	プパー 計値(令和2年) 立社会保障 2025 97,000 2021 99,400	2030 2030 93,000 2022 98,800	x) 2035 89,000 2023 98,200	2040 82,000 2024 97,600 0.99389	2045 79,000 2025 97,000 0.98778	2050 76,00C 2026 96,200 0.97963	2027 95,400 0.97149	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334	障・人口問題 いら、該当する 93,800 0.95519	研究所の推計(値)ら変 が事業体の人口予測結	動を設定し 果を貼り付				
日和で大売業家務 ① 国立会場場64人口問題研究用ホームページ ① 国立会場場16月在第11人口(中約名(2021) 年夏 総人口 年度 総人口 重導度定 2020年以同行業場合(年)へたら、2020年の人口 公子調道の存在しない平度12時形場間にた。	● 令和5年度推 年推計) 国 2020 100,000 2020 100,000 指数で一定を付	デル 計値(令和2年) 立社会保護 2025 97,000 2021 99,400 。 反定した。	フルタック 国勢調査ペー: 人口問題研 93,000 2022 98,800	x) <u>2035</u> <u>89,000</u> 2023 98,200 -	2040 82,000 2024 97,600 0.99389	2045 79,000 2025 97,000 0.98778	2050 76,000 2026 96,200 0,97963	2027 95,400 0,97149	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334	章・人口問題 め、該当する 93,800 0.95519	研究所の推計(値)らす 動事業体の人口予測結	動施設定し 果を貼り付				
田市で大寿業支急 日本の地域取得品味が人口が提供売付かーンメージ 日本の地域取得品味が人口(本約5,6,3371) 単定 単定 単定 単次 単定 単次 単定 単次 単定 単定 単定 単定 単定 単定 単定 単定 単定 単定	 ● ◆和5年度推計 年推計 100,000 2020 100,000 2020 100,000 2020 100,000 2020 2020 100,000 2020 	デルジョン 計値(令和2年) 1 <u>つ社会保険</u> 2025 97,000 2021 99,400 反定した。	フレタク 国勢調査ペー: 人口問題研 2030 93,000 2022 98,800 -	x) <u>化所</u> 2035 <u>89,000</u> 2023 98,200	2040 82,000 2024 97,500 0.99339	2045 79,000 2025 97,000 0.98778	2050 76,000 2026 96,200 0.97963	0.97149	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334	章・人口問題 vら、該当する 93,800 0.95519	研究所の推計値から変 が事業体の人口予測結	動施設定し 果を貼り付				
日和で大売業支数 ① 団と会場場に有単数 本式 一部の 一部の 一部の 一部の 一部の 一部の 一部の 一部の	 ● ● 和5年度推 年 推計)」 [国 2020 100,000 2020 100,000 2020 2020 2020 2023 		カレジック 国新調査ペー- 人口問題研 2030 93,000 2022 98,800 - - - - 2025	x) 2035 89,000 2023 98,200 - 2026	2040 2040 2024 97,600 0.99339 2027	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028	2050 76,000 2026 96,200 0.97963 2029	2027 95,400 0.97149 2030	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334 2031	章・人口問題 ら、該当する <u>93,800</u> 0.95519 2032	研究所の推計値から変 が事業体の人口予測結	動施設定し 果を貼り付				
開催でた希望変動 2 重な社会場像、10 問題研究所ホームページ 2 重な社会場像 1,0 (場配 6 (302)) 年度 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 税人口 年度 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日		井健(令和2年) 立社会保健 2025 97,000 2021 99,400 一 反定した。 2024 7,951	2022 2022 2022 98,800 - 2025 7,902	x) 2035 99,000 2023 98,200 - - - - - - -	2040 \$2,000 2024 97,600 0.99389 2027 7,772	2045 79,000 2025 97,000 0,98778 2028 7,207	2050 76,000 2026 96,200 0.97963 2029 7,642	2027 95,400 0,97149 2030 7,576	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334 2031 7,511	章・人口問題 ら、該当する 93,890 0.95519 2032 7,446	研究所の推計値から多 事業体の人口予測結 の 独自 (二水豊	■施設定し 果を貼り付 悪予測を行っ	ている場合()	ま その結果	题贴以付 <u>,</u>	
日本で大寿業変更 2 ⑤ 回た会場等人口問題研究所かーンページ 2 ⑤ 回た会場等日本計測入口(今約 6 (2021) ※ 2 ※ 2 ※ 2 ※ 2 ※ 2 ※ 2 ※ 2 ※ 2	① 令和5年度推 年推計〉」 国 2020 100,000 2020 100,000 2020 100,000 2020 100,000 2023 8,000 1.00000 1.00000	7月21日 計値(令和2年) 立社会保護 2025 97,000 2021 99,400 5 反定した。 2024 7,951 0.99389	2025 7.902 0.98778	z) <u>z)</u> <u>z035</u> <u>s9,000</u> <u>2023</u> <u>98,200</u> <u>-</u> <u>2026</u> <u>7,837</u> 0.97963	2040 82,000 2024 97,500 0.99389 2027 7,772 0.97149	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028 7,707 0.96334	2050 76,00C 2026 96,200 0.97963 2029 7,642 0.95519	2030 7,576 0.94705	国立社会保 サ - ムページカ てください。 94,600 0.96334 2031 7,511 0.93890	章・人口問題 vら、該当する 93,800 0.95519 2032 7,446 0.93075	研究所の推計値から変 事業体の人口予測結 の独自に大塚 げてください。	動施設定し 果を触り付 需要予測を行っ、	ている場合(ご	ま、その結果	認識り付	
田市で大事業変動 空気を会合様、人口問題研究所かーンメージ 日本の地域期日本語計入口(名称3-5、(2021) 年度 低人口 年度 低人口 年度 低人口 年度 低人口 年度 低人口 一次期度(今年、0-205年の人口 小学期店の存在しない年度(注意等場面)にた。 空、大型用量の 年度 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域期間(本) 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本の地域 日本 日本の地域 日本の地域 日本 日本の地 日本の地域 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	 ○ 令和5年度推 年/推計> / 臣 2020 100,000 2020 2020 100,000 2020 2020	7月11日 計値(金和2年) 立社会保健 2025 97,000 2021 99,400 57,000 2024 7,951 0,99389	2015年 → 人口問題研 2030 2022 98,000 - 2025 7,902 0.98778	 アレーランショナー マンクリーランショナー マンクリーション マ	2040 82,000 2024 97,600 0.99389 2027 7,772 0.97149	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028 7,707 0.96334	2050 76,000 99,200 0.97963 2029 7,642 0.95519	2027 95,400 0.97149 2030 7,576 0.94705	国立社会保 す。 - ムページ力 てくだされ、 94,600 0.96334 2031 7,511 0.95890	単・人口問題 %、該当する 93,800 0.95519 2032 7,446 0.93075	研究所の推計値から変 ●単業体の人口予測結 ② 独自にたれ げてください。 ※本ツール1	動施設定し 果を貼り付 課要予測を行っ ⁻ 二は水震野予測	ている場合に を実施する	よ、その結果 新治(はあり):	逐贴以付 <u>1-1-1-1-</u>	
日本で大寿業支数 2) 信之仕会保護・人口問題研究所かームページ 2) 信之仕会保護・人口(会称る(2021) 考定 取入口 年度 取入口 年度 取入口 生活の規模が目前電気制にたら、2020年の人口 分子期度の存在しない年度は接利機関した。 2. 生活の存在しない年度は接利機関した。 2. 生活の存在したい年度は接利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利機関した。 2. 生活の存在したい年度は使利用した。 2. 生活の存在したい年度は使利用した。 2. 生活の存在したい年度は使利用した。 2. 生活の存在したい年度は使利用した。 2. 生活の存在したい年度は使利用した。 3. 生活の存在したい年度は使利用した。 3. 生活の年度になった。 3. 生活の年度になった。 4. 生活の年度になった。 4. 生活の年度になった。 5. 生活の年間になった。 5. 生活	① ① ◆か5年度推 年度計 注 正 2020 100,000 2020 100,000 2020 100,000 2023 3,000 1,00000 1,00000 1 1 1	井値(令和2年) 立社会保護 2023 97,000 2021 99,400 こ 京定した。 2024 7,951 0,99389 96年	■ 新調査ペー: 人口問題研 2002 98,800 - - - - - - - - - - - - -	 2005 2003 2003 2003 99,200 2006 7,637 6,97963 定到合一二二 	2040 \$2,000 2024 97,600 0.99359 2027 7,772 0.97149	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028 7,007 0.96334	2050 76,002 2026 96,200 0.97963 2029 7,642 0.95519	2027 95,400 0.97149 2030 7,516 0.94705	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334 2031 7,511 0.93590	章·人口問題 93,800 0.95519 2052 7,446 0.95075	研究所の推計値から3 事業体の人口予測結 の29自にたち げててたい、 ※本ツールル	動施設定し 果を貼り付 需要予測を行っ ⁻	ている場合に を実施する	ま、その結果 第前にはあり	题贴以付 <u>E世ん。</u>	
日本で大事業変更 日本で小事業であったの提供予定時かーンメージ 日本の地域取得手用計入(11(名称る(1201)) 年度 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 一本度 本度 年度 化人口 一本度 本度 本度 本度 本度 本度 本度 本度 本度 本度	 ◆わ5年度推 年推	計値(令和2年) 空社会構築 2025 97,000 2021 99,400 59,400 59,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400 9,400	2015年 大口間選手 2022 98,000 - - - - - - - - - - - - -	x) 2003 変更 2003 多9,000 2003 98,200 - 2006 7,837 0,97963 定副合・一定 のの場合は、3	2040 第2,000 2024 97,600 0.99359 2027 7,772 0.97149 単時の決少す合に含く	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028 7,007 0.96334 を見込む場合 の数値を入	2050 76,00C 2026 96,200 0.97963 2029 7,642 0.95519 2029 7,642 0.95519	2027 95,400 0.97149 2030 7,576 0.94705	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334 2031 7,511 0.93890	章・人口問題 今、該当する <u>93,800</u> <u>0.95519</u> <u>2032</u> <u>7,445</u> <u>0.93075</u>	研究所の推計値から支 の連業体の人口予測結 の2010にか してください。 ※本ツール	動を設定し 果を貼り付 需要予測を行っ ⁻	ている場合に	t、その結果 新能はあり	题贴以付 <u>E世ん。</u>	
日本で大寿業支数 2) ほうせた場場様、人口情報研究サーンページ 2) ほうたき規制は会社報告人口(各称る(2021) 来変 取入口 年度 取入口 単常の規模は一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一	 ○ 令和5年度提 年准計) 正 2020 100,000 2020 100,000 2023 2023 2023 1,00000 1,00000 1,00000 1 30 2023 	計値(令和2年) 2025 97,000 2021 99,400 こ またよ。 2024 7,951 0,99389 96年 年間 2024	2015 1 1 2015 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 98,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2022 199,500 2025 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1992 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1994 1	x) 2003 多5,000 2003 98,000 2003 98,200 - 20026 7,837 0.97965 定創合・一定 のの場合は、適	2040 <u>82,000</u> 2024 <u>97,600</u> 0.99389 2027 7,772 0.97149 部時間の歳少長	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028 7,707 0.96534 と見込む場合 のの価値を入っ	2050 76,00C 2026 96,200 0.97%63 2029 7,642 0.95519 7,642 0.95519	2027 95,400 0.97149 2030 7,576 0.94705 7,576	国立社会(昭 す。 ームページカ てください。 99,600 0,96334 2031 7,511 0,95890 2031	章・人口問題 93,800 0.95519 2032 7,445 0.93075	研究所の推計値からす 事業体の人口予測結 の独自に水準 けてくたまい。 ※本シールト	1995と設定し 果を貼り付 豊豊子測を行っ 二は大点25分別	ている場合() を実施する	ま、その結果 第記(はあり)	轻贴以付 <u>1</u> 世人。	
日本で大寿業支援 日本で大参業支援 日本の地域部行品まれたロ(公称)6 (3021) 年度 単次ロ 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 化人口 年度 の300年年3月 第二次 本方 2009年0月 第二次 本方 2009年0月 第二次 2009年0月 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 第二次 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年0日 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009年01 2009 2009 2009 2009 200	◆ 和5年度推 年推計) 正 2020 100,000 2020 100,000 7 7 7 7 8,000 1,00000		2025 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2022 98,000 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025 2025	 アレランミ(代) ス) ス)	2040 第2,000 2024 97,600 0.99359 2027 7,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 2037 1,772 0.97149 1,772 0.97149 1,772 0.97149 1,772 0.97149 1,775 1,772 0.97149 1,772 1,772 0.97149 1,772 1,772 0.97149 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,772 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,97149 1,9	2045 79,000 2025 97,000 0.98378 2028 7,007 0.96334 209634 209634 209634	2050 76,002 2026 96,200 0.97963 2029 7,642 0.95519 7,642 0.95519	2027 95,400 0.97149 2030 7,576 0.94705 7,576	国立社会(釈 す。 ームページ方 てください。 94,600 0.96334 2031 7,511 0.93890 2031 0.93724	章・人口問題 93,800 0.95519 2032 7,446 0.93075	研究所の推計値からす 数事業体の人口予測結 の 29 20日 にかす 以てください。 ※本ツールレ	副施設定し 果を船が付 実表別を行っ ² 温むたぶがらか。	ている場合は を実施する	よ、その結果 第記(はあり)	题贴以付 <u>ません。</u>	
日本で大事業支払 日本で大事業支払 日本の総要型は当本部入口(特別2(2031) 本変 年度 単人口 単人口 単人口 単人口 単人口 単人口 単人口 単人口	○ 令わ5年度推 年だ計)」 「2020 100,000 2020 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 10			ス) ス) 2035 第5,000 2023 98,200 - 2026 7,837 0.97865 での場合は、決 のがの場合は、決 のがの場合は、決	2040 第2,000 2021 2027 7,772 0.97149 第月前の決定 第月前の決定 10,98089	2045 79,000 2025 97,007 0.95778 2028 7,707 0.96534 を見込む場合 の数値を入っ 0.953099	2050 76,005 99,200 0,97963 2029 7,642 0,975519 3: 入力してく たき、 0,94145	2030 95,400 0,97149 7,576 0,94705 7,576 0,94705 7,576	国立社会保 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334 2031 0.93390 2031 0.93390	章·人口問題 93,800 0.95519 2032 7,445 0.93075 2032 2,032 0.91352	研究所の推計値からす 連業体の人口予測結 の独自に水準 (するたみ、、 ※本シールト	通防を設定し 果を用い付 豊美子、測を行っ、 二日大におちるか。	ている場合は を実施する	ま、その結果 第記(はあり)	85%出以付 <u>E世人。</u>	
日本で大事業変更 日本で大事業支払して「機能研究時かームページ 日本の地域部行差減計入口(4巻86 (3201) 年度 年度 化入口 年度 化入口 年度 化入口 年度 化入口 年度 た入 1000年1000年1000年1000年1000年1000年1000年100	① 令和5年度推 年後計)12 2020 100,000 2020 100,000 2021 2023 8,000 1,00000 1,00000 2023 2023 2023 2023 2023 2023 2023 2023 2023 2023 2023			マリーラン21月 マン マン 2035 多9,000 2023 99,200 - 2026 7,837 のメアロタブ 第5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - この 5,000 - - この 5,000 - この - この - この 5,000 - この - この - この - この - この - この - この - - この - - - - - - - - - - - - -	2040 を2,000 2024 97,600 0.99359 2027 7,772 0.97149 単時間の減少 ジントロート	2045 79,000 2025 97,000 0.98778 2028 2028 2,007 0.96334 た見込む場合 の数値を入 0.953999 2028	2050 76,002 2026 96,200 0.97963 2029 7,642 0.95519 3. 入力してく たみ 0.941485 0.941485 0.941485	2027 95,400 0.97149 2030 0.94705 7256 0.94705 7236 0.94705	国立社会(開 す。 ームページカ てください。 94,600 0.96334 2031 0.93390 2031 0.92274 2031	章・人口問題 93,800 0.9519 2052 7,445 0.93075 2052 0.91352 2052 2052 2052	研究所の推計値からす 事業体の人口予想結 の強白に大切 げてできい。 ※本ツールの	動を設定し 果を想わけ 戦子・測を行っ コエオ人気況予済別	こいる場合に を実施する	t、その結果 <mark>物能(はあり)</mark>	怒贴以付 <u>E世人。</u>	

(2) <u>将来設定値の入力(財政初期設定)</u>

説明書きを参考に、各種設定事項を入力してください。

(3) 更新事業費の自己財源等について

必要に応じて財政シートに、「他会計出資金」、「他会計補助金」、「他会計負担金」、「他会計借 入金」、「国(都道府県)補助金」を入力してください。

また、本ツールの更新事業費算出では、既存資産の更新にかかる費用のみ算出しており、拡張工事の費用は見込んでおりません。拡張工事(広域化に伴う共同浄水場の整備、分散システム整備のための初期投資等)を実施する場合は費用、ならびに対応する補助金を入力してください。



(4) <u>更新事業費の財源等の入力(様式9)</u>

説明書きを参考に、更新事業費の財源を記入してください。

また、既往債の元利償還金や既存施設の減価償却費、長期前受金戻入の予定値等、情報の 拡充につとめてください。

(5)料金改定率の算出処理

料金改定率の算出処理の詳細は、ステップ 2_3 の「(2)料金改定率の算出方法について」を 確認してください。

更新需要が算出できていること、財政初期設定シートが正しく入力されている場合に、料金改定率と起債額の目安を算出することができます。

料金改定率・起債額算出の流れ

- 初回の料金改定年度と料金改定間隔を入力していれば、料金改定を実施する年度にマークがつきます。
- ② 料金改定年度に次回料金改定年度までに資産維持費を含めて損益が赤字にならないよう な改定率(%)を算出します。

<u>なお、この改定率は、供給単価ベースで検討を行っています。口径・用途別の料金体系や、</u> 基本料金・従量料金の割り振りなどは検討していません。

③ 算出した改定率の際に、資金残高が目標金額を下回っている場合、不足額を借り入れます。なお、借入は 10 万円単位かつ、設定した建設改良費を上回らない金額の範囲内としています。これは、建設改良費に充当する名目で起債することを想定しているためです。

本ツールの料金改定率算出では、料金改定率の計算と改定率の計算を繰り返すことで最適な 改定率・起債額の算出を行います。

繰り返し計算を行う必要があるのは、下記のとおり、料金改定率と起債額が相互に影響しあう ためです。



マクロの計算処理について



- ①「料金改定率の算出処理の実行」をクリックすると、料金改定率と起債額の算出を行います。
- ② しかし、1 度クリックしただけでは、料金改定率または起債額が適正な値になっていません。 マクロの内部では「料金改定率を算出」→「不足額を借り入れ」→「支払利息を考慮した料 金改定率の再算出(改定率 UP)」を行っていますが、料金改定率を増加させたことにより、 資金残高目標よりも多い借り入れを行うことになってしまいます。
- ③「借入額の再算定」をクリックすると、資金残高目標に応じて借入額を削減します。すると、 支払利息が減少するため、料金改定率に削減の余地がうまれます。
- ④「改定率の再算定」をクリックすると、再度料金改定率を算出します。この時一般には改定率が低くなりますが、その影響で資金残高が目標を下回る可能性があります。
- ⑤ 再度、「借入額の再算定」をクリックすることで、資金残高が目標を達成できるような借入額を設定できます。この時一般には借入額が増加するため、支払利息が増加し、料金改定率を上昇させる必要がでる可能性があります。
- ⑥ 以降、「借入額の再算定」と「改定率の再算定」を交互に繰り返すことで適正な改定率・借入額の算出が可能です。



(6) 表・グラフの確認

検討結果が記載されている表・グラフへのリンクが載っています。各種グラフを確認してください。 検討のまとめは「検討結果のまとめ」シートに記載されています。

(7)まとめシートについて

まとめシートを確認して、検討結果の妥当性を確認してください。妥当性の確認においては、下 記のような観点が必要です。

◎資産の見通しについて

·資産の健全性は保たれる計画となっているか。

建設改良費の削減と資産の健全性の低下はトレードオフの関係にあります。採用した更新需 要で更新した場合の健全度を確認して、健全性の低下が許容できるか確認してください。

<u>・事業量に対応できる体制が確保できるか。</u>

1年あたりの建設改良費が実績と比べて大きく増加している場合、現在の事業体の職員体 制でその事業量を実施できるか確認してください。大幅に増加している場合、人手の確保方 法について検討する必要があります。

◎財政の見通しについて

・料金改定率は実施可能な水準となっているか。

料金改定率は、必要になる水準を機械的に算出するものであり、その改定率での改定が 実際にできることを保証するものではありません。現行の水道料金水準や周辺事業体の料 金水準を考慮した上で、実現可能な料金改定率となっているか確認してください。

・将来の返済が可能な起債額となっているか。

財政シミュレーション上では、資金残高の不足に対して借入を行うこととしていますが、その結果借入金残高が増大してしまうおそれがあります。据置・償還年数を見直すこと、建設改良費を削減することや、資産維持費(資産維持率)を増加させ起債ではなく料金改定によって対応する方法等を検討してください。

◎まとめシートの構成

(1)検討条件について

初期設定シートや、財政初期設定シートで決定した内容については、自動で更新されるように なっています。条件の説明としては最低限のものとなっていますので、下記赤字で記載したような 観点で、条件の説明を追記してください。

<u>条件の説明を義務付けるものではなく、シナリオ間の検討結果を比較する際に分かりやすくす</u> ることが目的です。

<u> 全産の見通しの検討条件</u>		佐藤会を目にした酒中の燃空神中始からま
毎設の統廃合の反映		航光百を兄込んに項目の選正理田等を記載
施設のダウンサイジング		ダウンサイジングを見込んだ百日の規拠 対象の
言路のダウンサイジング		道定理由を記載。 道定理由を記載。
は政の見通しの検討条件		
仅益的収支	マイナス(赤字)にならないこと。	
資本的収支	資金残高が1,400百万円以下にならないこと。	
将来の水需要動向	見込まなかった。	
勿価上昇の見込み	見込まなかった	上昇を見込んだ項目について詳細を追記
貢金上昇の見込み	見込まなかった	上昇を見込んだ項目について詳細を追記
資産維持費の見込み	見込まなかった。千円を見込んだ。	
科金改定検討	初回の料金改定は2026年に見込んだ。その後は5年ごと	に検討を行った。
	初回の料金改定で必要な料金改定率は24%となる見込	みである。
更新需要の見込み	④平準化した更新需要(内訳指定)を見込んだ。	③、④にて平準化した更新需要を見込んだ場 合、上限設定の根拠や理由について記載。
今後のアセットマネジメント	のレベルアップへ向けた検討	
		今回のアセットマネジメントで表出した課題や今後の検討事項、または今回の検討で 考慮できなかった項目について記載する。 検討を行う時期の日ウナ4世セビネスできると良い

(2)資産の見通し

財政の見通しを検討する際に、建設改良費の根拠としたケースの検討結果が自動で入力されています。

(例:法定耐用年数で更新する場合の建設改良費を財政見通しに反映した場合、このシートには、法定耐用年数で更新した場合の更新需要・健全度が記入されます。)

建設改良費の根拠を変更するためには、「財政初期設定シート」の「採用する建設改良費」を変 更してください。



(3)財政の見通し

財政の見通しの検討結果が自動で記入されます。 表・グラフは、検討期間を5年間で区切った場合の平均値が記入されます。



3. ステップ2 施設ごとに更新費用を出してみる

ステップ2では、ステップ1での検討結果を基に精度を向上させます。







(1)構造物・設備の更新需要を求めるために

「(1)構造物・設備の更新需要を求めるために」をクリックすると説明を確認できます。

ここからは、構造物・設備の更新需要・健全度を算出するための計算のもとになるデータを整理しま す。

取水施設、浄水場内施設、送配水ポンプ施設、配水池のリストを用意する。

構造物・設備の更新事業費は、費用関数を用い、規模等から算出するため、現在稼働中の構造物・ 設備のリストを用意します。

データを入力する様式 2 作成ファイルでは、下記の施設区分となっているので、このような単位で施設を把握してください。

なお、事業年報等、活用できるものがあれば、作成する必要はありません。

―施設の区分―

施設(大分	類) ~シートのメニュー~	施設
Ro-L	浅井戸	浅井戸
取水	深井戸	深井戸
AC BC	取水口と沈砂池	取水口、沈砂池
	急速ろ過	著水井、急速攪拌池、フロック形成池、沈澱池(横流式「傾斜板
	《天日乾燥床·高圧受電》	式」)、急速ろ過池、塩素温和池、浄水池ボンブ井《直接基礎》、
	(直接奉確浄水池)	送水ボンフ施設《場内》、配水ボンフ施設《場内》、排水池・排泥 い、進効地・エロション、配水ボンフ施設《場内》、排水池・排泥
		12、炭箱槽、大日乾燥床、管理本路、杀品注人施設、中失監視 場次推測。有完整重推到、免积重推到《文序》,想由的供。想由
		球作地波、自家光电地波、艾乱电地波%两压%、爆闪差嘛*爆闪。 配鉴
	急速入過	- 11日 - 美水井 急速播採池 フロック形成池 沈澱池(構造式[傾斜振
	《機械脱水機・特高受蚕》	まし、急速の過池、塩素混和池、浄水池・ボンブ井(杭基礎)。
	(杭基礎浄水池・ホンフ井)	送水ホンフ施設《場内》、配水ホンフ施設《場内》、排水池・排泥
		池、濃縮槽、機械脱水機施設、管理本館、薬品注入施設、中央
		監視操作施設、自家発電施設、受配電施設《特高》、場内整備・
		場内配管
		著水井、膜処理施設、浄水池・ボンフ井《直接基礎》、送水ボン ゴキシックターン・ディー・ディー・ボンフォー
	膜ろ過	了施設《場内》、能水ボンフ施設《場内》、排水池·排泥池、管理 大使 英贝注丁推动 由中新姐場在推动 白豆彩画推动 曼
浄水場内		本語、采品注入施設、中大量优殊作施設、自家光电施設、文 配要施設《特点》。提内整備·提内配管
施設		記 電波設めににした。1200年120日 美水井、豊外鎮処理施設、浄水池・ポンプ井(店接基礎)。送水
		コンプ施設《場内》、配水ボンプ施設《場内》、排水池・排泥池、
	紫外線処理	管理本館、莱品注入施設、中央監視操作施設、自家発電施
		設、受配電施設《高圧》、場内整備・場内配管
		著水井、急速攪拌池、フロック形成池、沈澱池(横流式「傾斜板
		式」)、ろ過機、塩素湿和池、浄水池・ホンプ井《直接基礎》、送
	ろ過機	水ホソフ施設(場内)、配水ホソフ施設(場内)、排水池・排泥 油 進効地 テロ新提供 袋田大袋 袋見注し旅池 中中新潟
		12、波和节、人口轻深床、客理本路、采品注入加設、中大量优置。 操作体验 白安整垂体药 受配垂体药《车区》提为整備•提为
		就作#222、13%先生#222、文記生#222《尚元》、《新行正确《新行 配管
	オゾン処理	 オゾン処理
	活性炭処理《粉末》	活性炭処理《粉末》
	活性炭処理《粒状》	活性炭処理《粒状》
	緩速ろ過池	緩速ろ遅池
送配水ボ	送水ポンプ施設《場外》	送水ポンプ施設《場外》
ンプ施設	配水ポンプ施設《場外》	配水ボンブ施設《場外》
	配水池《RC》	配水:他《RC》
配水池	配水池《PC》	配水池《PC》
	配水池《SUS》	配水池《SUS》

―施設リストの例―

建設	名称	能力	施設の内容等
1966 年度	A系取水施設	4,000 m³/⊟	取水口
1966 年度	A系浄水場	4,000 m³/⊟	着水井、急速攪拌池、フロック形成池、沈澱池、
			急速ろ過池、塩素湿和池、薬注施設、浄水池、
			天日乾燥床、管理棟、場内配管、自家発
1990年度	A系浄水場	4,000 m³/⊟	中央監視操作施設、受配電施設(高圧)
更新			(創設時の設備を一式更新)
1995 年度	A系浄水場	4,000 m³/⊟	浄水場内送水ホンフ(創設時のホンフを更新)
更新			
2009 年度	A系配水池	2,000 m²	PC タンク(創設時の RC 配水池を更新)
1980年度	B系1号井	500 m³ 、深さ70m	深井戸
1981 年度	B系 2 号井	800m ^a 、深さ60m	深井戸
1981 年度	B系配水池	600 m²	RC 配水池

(2) <u>様式2作成ファイル「様式2-1 準備用」シートデータ入力</u>

<u>以下の、「様式 2 作成ファイル」を用いた手法は、様式 2-1 を埋められる情報が無い場合の代替手段です。固定資産台帳や設備台帳から、様式 2-1 のデータを埋める情報が既に整理できている場合は、以下の手段は飛ばし、「(4)様式 2-1 を確認」から、直接様式 2-1 に施設情報を入力</u>してください。

「(2)様式2作成ファイル「様式2-1準備用」シートデータ入力」をクリックすると、様式2作成ファイルが起動します。なお、様式2作成ファイルは、編集している簡易支援ツールと同じフォルダ に保存してください。また、「初期設定」シートで入力されているファイル名と一致していることを確 認してください。一致していない場合は、初期設定シートのセルか、様式2作成ファイルのファイル 名のどちらかを編集してください。



◎ 様式 2 作成ファイルを開き、様式 2-1 準備用シートから施設の種類を選び、該当するシートで施設能力、建築年度等を入力する。

「様式 2-1 準備用シート」には、いくつかの施設が表示されており、クリックすると該当シートに 移動します。移動先のシート名は、「取水施設」「浄水施設(急速ろ過)」などで、そこで必要となる 情報を黄色のセルに入力します。

たとえば深井戸では、系統名(施設名称)、浄水場施設能力、建設年度を入力します。 建設年度(更新年度)が不明の場合、推測で構わないので、必ず入力してください。

更新需要算定に必要のない工種(該当する設備等がない場合)は、A 列の「係数」の数値を「0」 とします。すると「⑥現在価格」「⑦取得年度」「⑧改築費」「⑩再改築費」はゼロになります。様式 2-1 準備シートに編集されますが簡易支援ツールの様式 2-1 には編集されません。

「係数」は費用を補正するための増減率で、費用関数の数値が実態と相違した場合は「係数」を変更して調整してください。

「⑥現在価格」「⑧改築費」「⑩再改築費」は費用関数で算出した価格を表示しています。

工種	更新基準の初期設定値(法定耐用年数)
建築	50 年
土木	60 年
電気	15 年
機械	15 年
管路	40 年

更新基準の法定耐用年数は、下記のとおり設定しています。

入力したい施設の種類が表に見当たらない場合は、似た施設の費用関数を用いてください。た とえば、調整池を所有している場合、費用関数に調整池はないので、配水池(RC)を用いるなどし てください。

似た施設の費用関数もなく、更新費用を設定できなかった構造物・設備(例えば、小規模な構 造物・設備(増圧ポンプ場、減圧槽等))は、独自に更新費用を設定する必要があります。 その作業は、簡易支援ツールの様式 2-1 に戻ってから行います。 データの入力により、更新費用が表示されるので、マクロボタン「様式 2-1 準備用シートに適用」 ボタンをクリックして、その情報を「様式 2-1 準備用」シートに編集します。

マクロの実行はクリック毎に行われるため、ダブルクリック等の連打はしないでください。

もし余計な書き出しを行ってしまった場合は、「様式 2-1 準備用」シートの余計な部分のセルの 内容を消してください。セルそのものの削除や行の削除は行わないでください。

入力と書き出しは、施設の数の分だけ繰り返します。たとえば深井戸が5ヶ所ある場合、「施設 能力を入力⇒マクロで書き出し」を5回繰り返します。

入力と書き出しを繰り返す際、A 列の係数を「0」としたのちに、もとに戻して使用したい場合は、 M 列「係数初期値」の値を A 列に入力してください。

施設分類	工種
	土木
浅井戸	機械
	電気
	土木
深井戸	機械
	電気
	土木
取水□	機械
	電気
	土木
沈砂池	機械
	電気
	土木
着水井	機械
	電気
	土木
急速搅拌池	機械
	電気
	土木
フロック形成池	機械
	電気
	土木
沈澱池(横流式・傾斜板式)	機械
	電気
	<u>土木</u>
急速ろ過池	機械
	電気
塩素温和池	土木
	機械
浄水池・ボンフ井(直接基礎、RC)	土木
浄水池・ポンプ井(杭基礎、RC)	土木
	建築
送配水ボンフ施設(場内)	機械
	電気

施設分類	工種
	土木
排水池•排泥池	機械
	電気
	土木
濃縮槽	機械
	電気
天日乾燥床	土木
	建築
機械脫水機施設	機械
	電気
管理本館	建築
	建築
莱品注入施設	機械
	電気
中央監視操作施設	电気
自家発電施設	建築
	電気
受配電施設(高圧)	電気
受配電施設(特高)	電気
場内整備・場内配管	土木
膜処理施設	→式→機械
紫外線処理施設	→式→機械
オゾン処理施設	→式→機械
活性炭処理施設(粉末)	一式→機械
活性炭処理施設(粒状)	→式→機械
緩速ろ過池	土木
ろ過機	→式→機械
	建築
送配水ポンプ施設(場外)	機械
	電気
配水池 RC	→式→土木
配水池 PC	→式→土木
配水池SUS	→式→土木



(3) 様式 2-1 準備用シートのデータを様式 2-1 に編集

「(3)様式 2-1 準備用シートのデータを様式 2-1 に編集」ボタンをクリックすると、様式 2-1 準備 用シートに編集したデータを、本ツールの様式 2-1 シートに転記します。



(4) <u>様式 2-1 を確認</u>

様式 2 準備ファイルを使用した場合、様式 2-1 には施設名と区分・工種・現在価格・取得年度 や法定耐用年数が記入されており、それに従い改築費や更新基準年数も自動で入力されていま す。

固定資産台帳等の情報が整備されており、様式 2 準備ファイルを使用しなかった場合は、この 段階で様式 2-1 の情報入力を行ってください。

この段階で追記する必要がある事項は下記のとおりです。

- 費用関数による更新費用を設定できなかった場合、施設に関するデータを直接入力してく ださい。
- 一連の施設の情報を様式 2 準備ファイルから入力したものの、一部の施設のみ更新した場合、取得年度の欄に更新年度を上書きしてください。
 例えば、浄水場の整備後、送水ポンプのみを更新している場合は「送水ポンプ施設(場内)」の工種が機械である資産の取得年度を更新した年度に書き換える、といった場合が考えられます。

また、データを削除する場合には、空白の行を設けないようにしてください。下記のとおり、セルの削除(上方向にシフト)にて対応してください。



(5)構造物設備の更新需要・健全度の算出

「構造物設備の更新需要・健全度の一括算出」をクリックすることで、様式 2-1 に編集した資産 を更新する場合の更新需要・健全度を自動で算出することができます。

施設情報の修正や実使用年数の調整を行う中で、法定耐用年数での更新需要のみ算出、実 使用年数での健全度のみ算出、といった個別の処理を行いたい場合は、「構造物設備 更新需 要 法定」や「構造物設備 健全度 実使用」といった、個別算出のボタンをクリックしてください。 一括で計算する場合よりも処理時間が大幅に削減できます。ただし、後の財政検討において、法 定耐用年数での更新需要と実使用年数での更新需要を参照することがあるので、最終的には必 ずすべての計算を行うようにしてください。

(6)<u>表・グラフの確認</u>

検討結果が記載されている表・グラフへのリンクが載っています。各種グラフを確認してください。 検討のまとめは「検討結果のまとめ」シートに記載されています。

更新ケース	算定シート	計算シート
改築なし 健全度	様式 5-1K :構造物及び設備	計算シート 2-1
	様式 5-2K :管路	計算シート 3-1
法定耐用年数更新	様式 6-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-2
更新需要	様式 6-2J :管路	計算シート 5-2
法定耐用年数更新	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
健全度	(全て健全資産となるため割愛)	除
実使用年数更新	様式 7-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-3
更新需要	様式 7-2J :管路	計算シート 5-3
実使用年数更新	様式 7-1K ☆構造物及び設備	計算シート 2-3
健全度	様式 7-2L :管路	計算シート 3-3
実使用年数更新 × 指定	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
倍率		除

―ケース別 表グラフ対応表(再掲)―

(7)<u>まとめシートについて</u>

まとめシートを確認して、検討結果の妥当性を確認してください。詳細はステップ 1_2 の(7)の 項目を参照してください。

ステップ22:管路の更新需要を求める



(1) 管路の更新需要を求めるために

「(1)管路の更新需要を求めるために」をクリックすると説明を確認できます。 ここからは、管路の更新需要・健全度を算出するための計算のもとになるデータを整理します。

マッピングを導入済みの事業者では、「いつ」、「どのような管路を」、「どこへ」布設したかをデー タベースとして把握できるため、アセットマネジメントへの活用が期待されます。しかしながら、マッ ピングを導入していない場合は、データベース化が困難です。

そこで、管路の統計データ(管種別延長)を事業期間で配分し、管種別・整備年次別延長を仮 定することでアセットマネジメントの基本データを作成します。

マッピングシステムや管路台帳を導入しており、管路の管種、延長、口径、布設年度の情報が 整理されている場合は、以下の様式2作成ファイルは使用せず、様式2-2に直接編集を行ってく ださい。

(2) <u>様式2作成ファイル「様式2-1 準備用」シートデータ入力</u>

<u>以下の、「様式 2 作成ファイル」を用いた手法は、様式 2-1 を埋められる情報が無い場合の代替手段です。固定資産台帳や設備台帳から、様式 2-1 のデータを埋める情報が既に整理できている場合は、以下の手段は飛ばし、「(4)様式 2-1 を確認」から、直接様式 2-1 に施設情報を入力してください。</u>

「(2)様式2作成ファイル「様式 2-1 準備用」シートデータ入力」をクリックすると、様式 2 作成ファイルが起動します。なお、様式 2 作成ファイルは、編集している簡易支援ツールと同じフォルダ に保存してください。また、「初期設定」シートで入力されているファイル名と一致していることを確 認してください。一致していない場合は、初期設定シートのセルか、様式2作成ファイルのファイル 名のどちらかを編集してください。



◎ 様式2作成ファイルを開き、「単価情報」シートに単価を入力する。

初期状態では、費用関数に従った更新単価が記入されています。事業体の実績や更新管種の考え方に応じて、適宜単価を上書きしてください。

なお、ここでいう「管種」とは、現在布設されている管種のことで、更新時には異なる管種になる ことが想定されます。本ツールでは、ダクタイル鋳鉄管、鋳鉄管、交換、ステンレス管、その他管 種の大口径(200mm 以上)はダクタイル鋳鉄管(耐震継手)で、硬質塩化ビニル管は RR ロング 継手、ポリエチレン管は高密度・熱融着接手の管路で更新することを想定しています。

管種	50																		
	50								口径(mm)									施工区分	管種
	50	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	900	1,000		a-r
	38	53	67	80	93	119	143	166	188	210	232	253	294	334	372	410	448	無舗装、昼間施工	
ガカロノミ 連州等(副電源王)	94	105	116	127	138	161	183	206	228	251	273	295	340	385	430	475	520	歩道、昼間施工	A2
クソクイル時候首(前房穂子)	79	96	112	128	144	177	209	241	274	306	338	371	435	500	565	630	694	車道、昼間施工	
	125	150	174	199	223	273	322	371	420	469	518	567	665	763	861	959	1,058	車道、夜間施工	
	38	53	67	80	93	119	143	166	188	210	232	253	294	334	372	410	448	無舗装、昼間施工	A3
ダクタイル鋳鉄管(非耐震継手)	94	105	116	127	138	161	183	206	228	251	273	295	340	385	430	475	520	歩道、昼間施工	
(更新時はダクタイル鋳鉄管[耐震継手])	79	96	112	128	144	177	209	241	274	306	338	371	435	500	565	630	694	車道、昼間施工	49
	125	150	174	199	223	273	322	371	420	469	518	567	665	763	861	959	1,058	車道、夜間施工	
	69	77	87	98	111	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		無舗装、昼間施工	D1
硬質塩化ビニル管(RRロング)	69	77	87	98	111	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		歩道、昼間施工	D2
(全て車道、昼間施工)	69	77	87	98	111	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	車道、昼間施工	D9
	69	77	87	98	111	141	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	車道、夜間施工	
	39	45	52	59	68	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		無舗装、昼間施工	
ポリアチリング	61	74	84	94	102	117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	歩道、昼間施工	GL
ホリエフレン言	68	75	83	92	102	125	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	車道、昼間施工	0.
	67	88	115	150	196	335	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	車道、夜間施工	I
	38	53	67	80	93	119	143	166	188	210	232	253	294	334	372	410	448	無舗装、昼間施工	1
鋳鉄管(ダクタイル鋳鉄管は含まない)	94	105	116	127	138	161	183	206	228	251	273	295	340	385	430	475	520	歩道、昼間施工	41
(更新時はダクタイル鋳鉄管[耐震継手])	79	96	112	128	144	177	209	241	274	306	338	371	435	500	565	630	694	車道、昼間施工	
	125	150	174	199	223	273	322	371	420	469	518	567	665	763	861	959	1,058	車道、夜間施工	T
	38	53	67	80	93	119	143	166	188	210	232	253	294	334	372	410	448	無舗装、昼間施工	BI
鋼管	94	105	116	127	138	161	183	206	228	251	273	295	340	385	430	475	520	歩道、昼間施工	5.
(更新時はダクタイル鋳鉄管[耐震継手])	79	96	112	128	144	177	209	241	274	306	338	371	435	500	565	630	694	車道、昼間施工	R9
	125	150	174	199	223	273	322	371	420	469	518	567	665	763	861	959	1,058	車道、夜間施工	
	38	53	67	80	93	119	143	166	188	210	232	253	294	334	372	410	448	無舗装、昼間施工	HI
ステンレス管	94	105	116	127	138	161	183	206	228	251	273	295	340	385	430	475	520	歩道、昼間施工	
(更新時はダクタイル鋳鉄管[耐震継手])	79	96	112	128	144	177	209	241	274	306	338	371	435	500	565	630	694	車道、昼間施工	HQ
	125	150	174	199	223	273	322	371	420	469	518	567	665	763	861	959	1,058	車道、夜間施工	
7 mile	39	45	52	59	68	90	143	166	188	210	232	253	294	334	372	410	448	無舗装、昼間施工	
ての他 (東新時はポリテチリング) (-200	61	74	84	94	102	117	183	206	228	251	273	295	340	385	430	475	520	歩道、昼間施工	79
(実現)時はホワニフレン宮(=200mm, ガカなオル:結集第 250mm/=)	68	75	83	92	102	125	209	241	274	306	338	371	435	500	565	630	694	車道、昼間施工	1 -7
2 2 2 2 1 1 2 10 mil (=)	67	88	115	150	196	335	322	371	420	469	518	567	665	763	861	959	1,058	車道、夜間施工	I

―管種と更新単価の設定―

◎ 様式2作成ファイルの「管路布設情報入力」シートに管路の布設情報を入力する。

用途(A 列)、管種(B 列)、口径(C 列)、施工区分(D 列)はドロップダウンリストより選択してく ださい。

管種が石綿セメント管、コンクリート管、鉛管、ポリエチレン管(高密度以外)の場合は、更新後の管種を登録するか、「その他」を選択してください。

延長(E列)、布設年度(F列)はデータを直接入力してください。

必要な情報を入力しても単価がゼロの場合は「単価情報」の単価が未設定となっています。管 種、口径、施工区分を確認し、必要に応じて単価を設定してください。 単価が入力されている口径は 50mm から 1000mm です。本ツールでも、50mm 以下の口径で も単価は 50mm と同じことを仮定しています。

用途~管種コードのデータがすべて設定されている状態か確認してください。 管路の布設情報の入力が終了しましたら様式2作成ファイルを保存し、閉じてください。

(3) 様式 2-2 準備シートのデータを様式 2-2 に編集

「(3)様式 2-2 準備用シートのデータを様式 2-2 に編集」ボタンをクリックすると様式 2 作成ファ イルの「様式 2-2 準備用」シートのデータを簡易支援ツールの「様式 2-2」シートに編集します。

マクロを実行する際は、様式 2 作成ファイルを保存し、閉じた状態で実行することを推奨します。

(4) 様式 2-2 を確認

様式2準備ファイルを使用した場合、様式2-2には基本種別、管種、施設名、布設年度、延長、 口径が記入されており、それに従い更新費用や更新基準年数も自動で入力されています。

マッピングシステムの情報が整備されており、様式 2 準備ファイルを使用しなかった場合は、この段階で様式 2-2 の情報入力を行ってください。

この段階で追記する必要がある事項は下記のとおりです。

様式2作成ファイルには該当する口径が無く、単価を仮入力していた管路がある場合は、
 単価や更新費用を直接入力してください。

(5) 管路の更新需要・健全度の算出

「管路の更新需要・健全度の一括算出」をクリックすることで、様式 2-2 に編集した資産を更新 する場合の更新需要・健全度を自動で算出することができます。

管路情報の修正や実使用年数の調整を行う中で、法定耐用年数での更新需要のみ算出、実 使用年数での健全度のみ算出、といった個別の処理を行いたい場合は、「管路 更新需要 法定」 や「管路 健全度 実使用」といった、個別算出のボタンをクリックしてください。一括で計算する場 合よりも処理時間が大幅に削減できます。ただし、後の財政検討において、法定耐用年数での更 新需要と実使用年数での更新需要を参照することがあるので、最終的には必ずすべての計算を 行うようにしてください。

(6)<u>表・グラフの確認</u>

検討結果が記載されている表・グラフへのリンクが載っています。各種グラフを確認してください。 検討のまとめは「検討結果のまとめ」シートに記載されています。

更新ケース	算定シート	計算シート
改築なし 健全度	様式 5-1K :構造物及び設備	計算シート 2-1
	様式 5-2K :管路	計算シート 3-1
法定耐用年数更新	様式 6-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-2
更新需要	様式 6-2J :管路	計算シート 5-2
法定耐用年数更新	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
健全度	(全て健全資産となるため割愛)	除
実使用年数更新	様式 7-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-3
更新需要	様式 7-2J ∶管路	計算シート 5-3
実使用年数更新	様式 7-1K ☆構造物及び設備	計算シート 2-3
健全度	様式 7-2L :管路	計算シート 3-3
実使用年数更新 × 指定	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
倍率		除

―ケース別 表グラフ対応表(再掲)―

(7)<u>まとめシートについて</u>

まとめシートを確認して、検討結果の妥当性を確認してください。詳細はステップ 1_2 の(7)の 項目を参照してください。

ステップ2_3 :料金水準の変更による試算

水道事業は、将来需要水量の減少に伴い料金収入が減少し、財政状況が厳しくなると一般的には考えられています。

そこで、料金水準を変更する(上げる)ことで財源確保をする場合に、どの程度の料金値上げが 必要となるのかを試算してみます。



(1) 将来設定値の入力について

ステップ 1_2 で将来設定値を入力していればこの項目は飛ばしても構いません。 「(1)将来設定値の入力について」をクリックすると説明が確認できます。

(2)料金改定率の算出方法について

料金改定率の算出方法の概要は、ステップ 1_2 の「(5)料金改定率の算出処理」を参照してください。



(3) 初期設定(財源確保シナリオパラメーターの変更)

上記の「(1)将来設定値の入力について」を確認して、財政シミュレーション条件を設定してください。

アセットマネジメント検討の精度向上のためには、資産維持費や物価・賃金上昇、水需要の変動などをできる限り見込む必要があります。ステップ1_1では初期設定のままとした項目について も再度検討し、できる限り設定するようにしてください。

(4) 財政の最新年度実績の入力について

ステップ 1_1 (8)財政の最新年度実績の入力(様式 9)を入力していればこの項目は飛ばして も構いません。

最新年度実績の入力についての詳細はステップ 1_1「(7) 財政の最新年度実績の入力について」を参照してください。

(5)<u>財政の最新年度実績の入力(様式9)</u>

ステップ 1_1 (8)財政の最新年度実績の入力(様式 9)を入力していればこの項目は飛ばして も構いません。

最新年度実績の入力についての詳細はステップ 1_1「(7) 財政の最新年度実績の入力について」を参照してください。

(6)料金改定率の算出処理

詳細はステップ1_1「(5)料金改定率の算出処理の実行」を確認してください。

(7)表・グラフの確認

検討結果が記載されている表・グラフへのリンクが載っています。各種グラフを確認してください。 検討のまとめは「検討結果のまとめ」シートに記載されています。

財政検討の結果は、「財政収支見通し」「収益的収支総括表」「資本的収支・資金残高総括表」 から確認できます。

(8) <u>まとめシートについて</u>

まとめシートを確認して、検討結果の妥当性を確認してください。詳細はステップ 1_2 の(7)の 項目を参照してください。

4. ステップ3 更新基準と更新規模の精度を上げる

ステップ3ではステップ2までに作成したシートに上書きをしていくため、ステップ2までの検討 を終了したファイルは別途保存してからステップ3をスタートしてください。



(1)簡易ツールの別ファイル保存(ファイルコピー)

ボタンをクリックすれば、別ファイル名で保存ができます。Excel 本体の機能を用いてファイル→ 名前を付けて保存から保存するのと同じ機能です。

(2) 施設規模の適正化の検討条件の入力

施設規模の適正化検討のうち、ダウンサイジング検討に使用する情報を入力します。

◎構造物及び設備のダウンサイジング

- ダウンサイジング基準年度の入力
 ダウンサイジングを開始する年度を入力します。入力した年度以降に更新される資産について、ダウンサイジングの対象とします。
- 採用する計算方法
 本ツールでは、複数のダウンサイジングによる削減割合を検討できるようにしています。このうち、採用する数値をプルダウンから入力してください。
- ①国立社会保障・人口問題研究所の人口予測に従う場合 検討を行う事業体の、国立社会保障・人口問題研究所の推計値を貼り付けてください。 記載のない期間の人口は線形補間によって算出します。 基準人口は、施設整備時点での基準人口を入力してください。 例えば大規模な浄水場整備を行った年度や、最後に施設拡張を行った年度の人口、認可上の計画給水人口等を入力することが考えられます。
- ②水需要予測結果の転記 独自に水需要予測を実施している場合は、水需要予測の結果について転記してください。 なお、本ツール内にて水需要予測を実施する機能は搭載されていません。
 上記、人口予測と同様に、基準となる水量についても入力してください。大規模な浄水場

整備を行った時点での給水量や計画給水量等を入力することが考えられます。

③自由入力

個別の検討結果や、仮の値を入力して削減効果を見たい場合などはこの欄に自由に割 合を入力してください。



―ダウンサイジングの削減割合の算出イメージ―

◎管路のダウンサイジング

- ダウンサイジング基準年度の入力
 ダウンサイジングを開始する年度を入力します。入力した年度以降に更新される資産について、ダウンサイジングの対象とします。
- ダウンサイジング対象口径と縮小段階の設定 管路のダウンサイジングは、口径の縮小段階を設定することで表現します。管路の分類ご とにダウンサイジング対象口径と縮小する口径段階を入力してください。 実際にダウンサイジングを検討する際には管網解析や水理計算が必要になりますが、本 ツールでは検討することができません。 水需要の減少状況を踏まえ、縮小段階を検討してください。 小口径の管路を縮径すると削減効果が大きくなりますが、水圧不足が生じる可能性が高い ことが考えられます。水需要の減少を根拠とした取・導水管や送水管、配水本管を1 段階 縮径するといった検討であれば、末端水圧への影響が少ないこと、全域での管網解析を行 うことよりも比較的容易に検証が可能です。
 管路の更新単価の設定
 - ダウンサイジングの効果は、小さい口径の安い単価を使用することにより表現されます。初 期状態では費用関数に従った数字が入力されていますが、事業体の実情に合わせた金額 に差し替えることを推奨します。

また、ここに記載されている単価は、事業体の全域での平均値です。分岐が少ない直管の みの区間と、特殊工法(推進・シールド)、水管橋の区間とでは単価に大きな差が生じます が、ここではそれらを平均した金額を採用しています。

	設定"に入力する。							چ ب	ウンサイジン 11.ます。	グを検討する	対象年度	を入	
ダウンサイジング検討対象年度								- E	の年度以降し	こ更新されるう	各産がダウ	24	
2 ※指定年度以降の更新時にダウンサー	035 バジングを反映							1	ジングの対象	えになります。			
採用する計算方法	٩	プルダウンマ	違択										
採用するダウンサイジング後の 費用割合	89.00						下記①~(使用する書) のダウ 合を連	ウンサイジング 【択してくださ	「削減率から、 い。			
国立社会保障・人口問題研究所ホーム	ムページ 令和53 (2023) 在48日	年度推計値(*	合和2年国勢]	同査ベース〉									検討を行う事業体の、国立社会保障・ 問題研究所の推計値を貼り付けてくださ
<u>在</u> 度	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050						記載のない期間の人口は線形補間によ
総人口	100,000	97,000	93,000	89,000	82,000	79,000	76,000						て算出します。
年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	
総人口	100,000	99,400	98,800	98,200	97,600	97,000	96,200	95,400	94,600	93,800	93,000	92,200	
※2050年以降は予測値が無いため、2	1050年の人口指導	次で一定を仮:	定した。										施設整備時点での基準人口を入力してくだ
※予測値の存在しない年度は線形補	間した。												
登準人口 ※創題時の経球区域は1日 計画絵	100,000												例えば大規模な浄水場整備を行った年度
※ 都設時の方法に次内へ口、計画店。 対かったよう。ガ後の夢町	89.00	%											や、最後に施設払強を行った年度の人口、
シフンリインシリョン	07.00												認可上の計画給水人口等を人力すること
水需要結果	2024	2026	2026	2022	2020	2020	2020	2021	2022	2022	2024	2026	が考えられます。
2T 10	2024	2025	2020	2027	2028	2029	2050	2031	2032	2055	2034	2055	
年度 一日最大配水量(m3/日)								_					なった」と思想アルナロケレナルフォムは
年度 一日最大配水量(m3/日) 其世史品	400.000	m2/FI											
年度 一日最大配水量(m3/日) 基準水量 ※明局時の検問員会力等	400,000	m3/日											低日に小需要ア別を失肥している場合は、
年度 一日最大配水量(m3/日) 基準水量 ※創設時の施設能力等 ダウンサイジング後の費用	400,000	m3/日 %											独自に外需要予測で差絶している場合に、 水需要予測の結果について転記してくださ
年度 一日最大記水量(m3/日) 基準水量 ※割振時の施設能力等 ダウンサイジング後の費用 自由入力	400,000	m3/日 %									-		は日に小冊委予測を実施している場合は、 水需要予測の結果について転記してください。 い。 なお、本ツール内にて水需要予測を実施す



(3) 情報の追加入力(施設・設備)

上記(2)の説明をもとに、施設規模の適正化に関する情報を入力します。

(4) 情報の追加入力(管路)

上記(2)の説明をもとに、施設規模の適正化に関する情報を入力します。

(5) 施設規模の適正化の検討条件(様式2)の入力

上記(2)では、ダウンサイジングの基本条件を設定しましたが、その削減率等を適用する資産 情報を入力していきます。

◎構造物及び設備(様式 2-1)

- ダウンサイジング対象の資産にチェック ダウンサイジング対象とする資産には、様式 2-1のK列に"1"(半角)を入力します。対象とした資産が、ダウンサイジング基準年度以降に更新される場合には、ダウンサイジング後の価格(DS価格:L列)が採用されます。
- 廃止資産の反映
 ダウンサイジングではなく、廃止する資産を削除します。ここでいう廃止は、今すぐ稼働を停止させ廃止させるものだけでなく、長期的には廃止することを前提とし、少なくとも更新を見込まないようなものも含みます。
 ※ネの広いは知られてにいたはたが下することも世紀します。

資産の廃止時期によって反映方法を変更することを推奨します。

- 資産を今すぐ廃止する場合:当該行ごと削除する
 行ごと削除することで、健全度算出にも計上されず、更新需要も算出されなくなります。
 ただし、ステップ 2_1(4)の記載のとおり、当該部分を選択し上方向にシフトさせるようにしてください。更新需要算出に必要なデータまで削除されてしまう可能性があります。
 (枠外、X列以降)
- 資産を将来的に廃止する=定期的な更新を見込まない場合
 更新基準年数に、期間内の更新を想定しないような数値を入力(例:200)します。例えば 200 年と入力した場合、更新は 2100 年度以降になるため、検討期間に更新需要は計上されません。資産を更新保有し続ける状態になるため、健全度悪化には反映が行われます。

◎管路(様式 2-2)

- ダウンサイジング対象の管路にチェック
 ダウンサイジング対象とする管路には、様式 2-2 の J 列に"1"(半角)を入力します。対象とした資産が、ダウンサイジング基準年度以降に更新される場合には、ダウンサイジング後の口径が K 列に、その単価が T 列、更新費用が U 列に算出されます。
- 廃止資産の反映 ダウンサイジングではなく、廃止する資産を削除します。ここでいう廃止は、今すぐ通水を停 止させ廃止させるものだけでなく、長期的には廃止することを前提とし、少なくとも更新を見 込まないようなものも含みます。

処理については上記の構造物及び設備に関する項目と同様です。

【ダ	ウ	ン	ሦ .	イジング検	討の詞	設定	につ	いて	. ł	友粋	:]												
● 様式	2-1, 1	2-2 F	の設定	È												Mates at	22 Kon	de la se	- 7 200 2001 - 1-4				
様式	2 - 1											ダウンサ	ナイジン	づを		ックンサ· *****	1シングの対	Iski≂9	る真座には	•			
	(the data)	13.78	前小 胡	の 取得 年度 羽カ	6.66.12.45							想定する	5資産に	:la"1"	-	」 「 達のDS価	とこくにとい	。 イジン	グ後(価格) が				
117.	E 70).	au	HX IR	107 AX 14 47 DZ \$ 38.1	「同時です」	総本市場入	ロナい場る	いけこちらで	e			2/2	_			現在価格	より低い値を	夏にない	します。	·			
		* 🗵 🤇	は入さ	必須です。	(C.ME/24/24/2	in carrie c	の相たほ	8 (0) ¹ ±1	- 01	再投資価	が亡いまま 437	DS(##	1 101	# #63t/#	の面話は迷								
②采統	(312 s	δ G	DI	⑤施胶名	(千円)	の取得年度	(千円.税)	5 耐用年	数 (千	格田和い	ング対象	(千円、種	沙(現	有施設	(更新後)	却未済額	却未済額	区分	770-25	T			
	その他	1 建	Ä		708	1960	5,03	2	50	5,022		4,4	70	70	70	35	35	5	15.5				
	その他	1 建	ã		673	1960	4,7	1	50	4,771		4,7	71	70	70	34	34	1	15.5	5			
	その他	1 建	Ä		1,056	1965	6,01	6	50	6,006	1	5,3	46	70	70	53	53	3	19.3				
	その他	1 建	ñ		209	1970	81	7	50	887		8	187	70	70	10	10)	25.9				
	その他	1 建	Ä		18,001	1971	74,8	4	50	74,864		74,8	64	70	78		147 AT 40	75.5.4	ばなかの社				
	その他	1 建	ñ		692	1968	3,35	3	50	3,393		3,3	93	70	70	1	ア面新非洲	にあれ	は爬設の状	ってくださ			
	その他	1 建	ñ		2,507	1970	10,65	5	50	10,655	1	9,4	83	70	70	î			7元直(21)	Jevice			
	その他	1 建	Ã		27,876	1974	70,74	0	50	70,740		70,7	40	70	70	1,			_	_			
	その他	1 建	ñ		3,242	1974	8,23	8	50	8,228		8,2	28	70	70	162	162	2	43.3				
様式 ●管 [@] ₩	2-2 格の ^{③基本}	布設	(年度	2別延長 @基本種別2		↓ ⑤基本和	ikiis ©#	眼冬の	布設年度	⑧延長	(m) 口径(r	nm) ダウ ン	ンサイジ ジ対番 🗸	· 変更後	◎法定 耐用年	0 更新 (現有管	ダウ "1" 隣の 定し	7ンサイ を入力 D変更得 した段階	(ジングの対 してください。 後口径が、現 計だけ下げら:	象にする資 れた口径に	産には、 いも指 なります。	⑤更新 単位 -	②更新費月 (千円)
	62 zh	古袋	ポリエ	モレン帝(高忠度、熱酔養維	手を有する)(m)		82.2	古袋	2021	1	62	75				40	60	60	4.910	3 928	61	83	5.10
	配水	支管	その他	(管種が不明のものを含む)	(m)		配力	支管	1975	5	1	250	1	2	200	40	40	40	15	15	Z9	214	27
	配水	支管	洞管	(上記以外・不明なものを含む	;) (m)		首2:1	支管	1996	5	4	50	1	1		40	40	40	81	24	B9	75	29
	配水	支管	硬貨埠	L化ビニル管 (上記以外・不明	取ものを含む)((m)	記力	支管	1995	5	504	75	1	1		40	48	40	10,296	2,288	D9	83	41,60
	記水	支管	硬質場	化ビニル管 (上記以外・不明)	財はものを含む)((m)	「「「「」	支管	1990		286	150	1	1 1	125	40	40	40	3,534	1,767	D9	112	32,12
	配水	支管	その他	(管種が不明のものを含む)	(m)		商221	支管	1975	5	2	75	1	1		40	40	40	併せ	て、可能では	あれば施	段の状況	を踏ま 6
																			えて い。	更新基準年	数の見直	しを行っ	てくださ

(6) 構造物・設備(様式 2-1)のデータ変更

上記(5)の説明をもとに、様式 2-1 に施設規模適正化の情報を追加してください。

(7) <u>管路(様式 2-2)のデータ変更</u>

上記(5)の説明をもとに、様式 2-2 に施設規模適正化の情報を追加してください。

(8) <u>更新需要の算定処理</u>

ステップ 2_1(5)、ステップ 2_2(5)と同様に、更新需要の算定処理を行ってください。

なお、ステップ 2_1 や 2_2 では、未改築や法定耐用年数更新の検討も行っていましたが、施設 規模適正化を検討する段階では、実使用年数に基づいた更新が検討のメインに据えられている ことが多いため、ステップ 3 のボタンは実使用年数に基づいた更新需要・健全度の算出ボタンを 配置しています。

なお、ステップ21や22の欄に配置されているボタンを押しても全く同じ検討が可能です。

	<u>(8)更新需</u>	<u>要の算定処理</u>	
構造物設備	構造物設備	管路	管路
健全度 実使用	更新需要 実使用	健全度 実使用	更新需要 実使用

更新需要の算出後は、ステップ23と同様に、料金改定率の算出処理も行ってください。

(9)<u>表・グラフの確認</u>

検討結果が記載されている表・グラフへのリンクが載っています。各種グラフを確認してください。 検討のまとめは「検討結果のまとめ」シートに記載されています。

更新ケース	算定シート	計算シート
改築なし 健全度	様式 5-1K :構造物及び設備	計算シート 2-1
	様式 5-2K :管路	計算シート 3-1
法定耐用年数更新	様式 6-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-2
更新需要	様式 6-2J :管路	計算シート 5-2
法定耐用年数更新	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
健全度	(全て健全資産となるため割愛)	除
実使用年数更新	様式 7-1J ∶構造物及び設備	計算シート 4-3
更新需要	様式 7-2J :管路	計算シート 5-3
実使用年数更新	様式 7-1K :構造物及び設備	計算シート 2-3
健全度	様式 7-2L :管路	計算シート 3-3
実使用年数更新 × 指定	Ver. 3 からは削除	Ver. 3 からは削
倍率		除

―ケース別 表グラフ対応表(再掲)―

(10)<u>まとめシートについて</u>

まとめシートを確認して、検討結果の妥当性を確認してください。詳細はステップ 1_2 の(7)の 項目を参照してください。

5. 代表的なグラフの説明

〇資産の健全度

資産の健全度は、資産全体の言わば年齢分布を表しています。

資産は、時間の経緯とともに不具合が生じやすくなり、機能停止・事故発生等のリスクが高まる と考えられます。そこで、資産を使用経過時間に応じて健全資産、経年化資産、老朽化資産の3 区分に分類し、その割合の変化を見ます。

資産の健全度の経年的な変化を見ることで、経年的なリスクの変化や資産の更新必要性の変化が把握できます。

健全資産は、問題なく使用できると考えられる時間経過以内の資産です。

経年化資産は、一定程度の使用期間を経て、リスクはそれほど高くないが今後の更新対策を 考えていくべき資産です。

老朽化資産は、適切な使用期間を超えて使用し続けており、速やかに更新することが望ましい と考えられる資産です。

グラフを比較することで、更新事業を行うことによりリスクの大きな老朽化資産を持たずに事業 を継続できることが視覚的に把握でき、更新の必要性や効果を確認することができます。



―参考 管路の健全度(上:更新を行わない場合、下:実使用年数で更新する場合)―

O 更新需要

更新すべき資産の量と更新時期を金額で表しています。

更新すべきかどうかは、更新基準(更新を実際に行う実耐用年数)を超えているか否かにより 判断されます。

すなわち、該当する期間に更新基準を超えた資産の量が、更新需要となります。

ステップ 1 では、更新需要をこれまでの投資額である建設改良費の実績から求めているため、 更新需要の内訳はわかりません。また更新基準は、平均的な耐用年数の設定値を用いています (40 年)。そのため、いつごろどのような施設の更新需要があるか、という点は明確ではありませ んが、中長期的な更新需要のボリューム感は把握できるでしょう。

ステップ2以降では、資産の工種が分かるようになるため、更新需要の内容も把握できるように なります。



O 収益的収支

収益的収支は、1 年間の企業の経営活動に伴って発生するすべての収入と収支のことで、サ ービスを提供するために要する支出(水作るための支出)と、サービスの代価による収入(水道料 金収入等)を表したものです。

収益的収入の大部分は、水道料金収入です。一般的に料金収入は、人口減少等に伴う使用水 量の減少により、減少していくと見込まれます。(料金水準に変化がない場合。)

収益的支出は、電気代や運転委託費などのランニングコストと、資本的な費用(減価償却費、 支払利息)を含みます。

また、収益的支出のうち資本的な費用(減価償却費、支払利息)は、事業を実施するとその影響が時間遅れで一定期間に及ぶように現れます。

収益は収益的収支・支出の差分であり、支出が収入を上回ると"赤字"となりますが、支出には 現金支出を伴わない減価償却費を含むため、直ちに資金不足となるものではありません。

収入が支出を上回り、黒字となった場合、更新需要や拡張事業などに必要な経費(資本的収支) の財源に回されます。

簡易支援ツールでは、財源確保策として料金水準を任意に変更することが可能で、その場合の収支の状況を、表・グラフで把握することができます。



〇 資本的収支

資本的収支は、施設を建設・整備するための経費とその財源のことです。 資本的収支には、更新事業などの事業費や、企業債償還元金(過去に実施した事業の財源と

して借りた企業債の元金返却分)があります。

資本的収支は事業費の財源として借りる企業債や、補助金などです。

資本的収支は一般的に支出超過であり、不足分はストックした資金(事業者の"貯金")で補償します。

資金残高は、ストックしてある資金の金額であり、マイナスは"倒産"の状態と言えます。

簡易支援ツールでは、収益的収支において料金水準を変更し、黒字分を増やして資金残高を 増やすことで、更新事業の財源確保策とする検討を、表・グラフで確認することができます。



O 起債比率

事業の財源として借りる企業債の事業費に対する割合で、「企業債金額÷事業費」です。



O 企業債残高

借りている企業債の総額、いわば借金の総額です。 中長期的な動向を把握し、料金収入と比較、人ロー人当たりの金額など、様々な視点で適正な 範囲を独自に設定しておくと、判断の助けとなるでしょう。



6. おわりに

ステップ2までの検討を行うことで、アセットマネジメントの概要を把握し、中長期的な視点で将 来像を俯瞰することができます。ステップ3の検討も行えれば、簡易支援ツールを活用しながら更 新需要の精度を改善することもできます。

特にステップ 3 において、施設規模の適正化についての検討も加えることができれば、更新需要の見通しの検討としてはタイプ 4(詳細型)の検討を実施したと言えます。

財政収支の見通しにおいて、物価・賃金上昇を考慮しつつ料金改定率の算出もできていれば、 タイプ D(詳細型)の検討を実施したと言えます。

上記のとおり、本ツールを活用することでタイプ 4D でのアセットマネジメントを実施することが可能です。ただし、あくまでも簡易支援ツールであり、引き続き精度向上に努める必要があります。

● 更新対象資産の具体化

平準化させた場合は具体的な更新資産が確定していません。実施計画策定時には、個別資産 の健全度やミクロマネジメントの結果を踏まえて具体的な更新対象資産を選定する必要がありま す。

▶ ダウンサイジング検討の具体化

施設規模適正化検討としてダウンサイジング効果を概算できる機能を導入しましたが、実施時 には水理・管網計算や実施可能性の確認が必要となります。ダウンサイジングの必要性や効果 検討の足掛かりとして位置づけてください。

料金改定率の具体化

資産維持費算出のための未償却残高は正確な数値ではないため、料金改定検討時には改め て検討が必要となります。

また、アセットマネジメントは、持続可能な水道を実現していくための1つの手段に過ぎません。 ここまでの検討結果を活用し、経営マネジメントを実践していくことで、持続可能な水道事業のための更新計画の策定、さらには料金改定、投資計画、広域化検討、第三者委託など、さまざまな 事業運営方法の検討などへ発展させていくことが望まれます。

	は政収支見通しの 検討手法	タイプA (簡略型)	タイプB (簡略型)	タイプC (標準型)	タイプD (詳細型)
更新需要見通し 検討手法	更新需要見通しの 検討手法		資金収支・資金残高 で判断する方法	簡易な財政シミュレーション を行う方法	更新需要以外の変動 要素を考慮する方法
タイプ1 (簡略型)	固定資産台帳が ない場合	タイプ 1 A	タイプ 1 B	タイプ 1 C	
タイプ 2 (簡略型)	固定資産台帳はあ るが、更新工事と の整合が取れない 場合	タイプ2A	タイプ 2 B	タイプ2C	
タイプ3 (標準型)	更新工事単位の 資産台帳がある 場合	タイプ3A	タイプ 3 B	タイプ3C	
タイプ4 (詳細型)	再構築や施設規 模適正化を 考慮した場合				タイプ 4 D

7.参考資料

簡易支援ツールのシートと内容

シート名	シートの内容
操作メニュー	シートへの入力やマクロの実行を操作するためのメニュー
初期設定	マクロや問数では田するパラメータを管理
まがらつな詞	ヽノーヽ (F)み ()(T) () () /) /) /) / () () () /) /
1Xノノノモジ	FMC10になり ノノノートで唯心(ハイハーリノリ)成化/
「家式」	午後別廷采以及負 の 夫視 法法告知が記述の取得た点 現ち何わな
禄式 2-1	建造物及び設備の取得年度、現在価格等
様式 2-1(クラフ)	様式 2-1 の値を利用したクラフ
構造物・設備ダウンサイズ	施設規模適正化検討(構造物及び設備)の初期設定シート
設定	
様式 2-2	管路の布設年度別延長
様式 2-2(グラフ)	様式 2-2 の値を利用したグラフ
管路ダウンサイズ設定	施設規模適正化検討(管路)の初期設定シート
	管路の再新単価
样式 5_1 K	百年のの文別十回 百年を実施したかった提合の健全度(構造物及び設備)
	文利で天心しながりにあらの健主度(隅迫物及び設備)
	様式 3-1K の 値を 利用しに クラノ (検討 新闻 30 年 2 100 年 0 2 催 類)
	思新を実施しなかった場合の健全度(官路)
禄式 5-2K(クラフ)	禄式 5-2K の値を利用したクラフ(検討期間 50 年と 100 年の 2 種類)
様式 6-1J	法定耐用年数で更新した場合の更新需要(構造物及び設備)
様式 6-1J(グラフ)	様式 6-1J の値を利用したグラフ(検討期間 50 年と 100 年の 2 種類)
様式 6-2J	法定耐用年数で更新した場合の更新需要(管路)
様式 6-2J(グラフ)	様式 6-2J の値を利用したグラフ(検討期間 50 年と 100 年の 2 種類)
様式 7-1K	更新基準年数で更新した場合の健全度(構造物及び設備)
様式 7-1K(グラフ)	様式 7-1K の値を利用したグラフ(検討期間 50 年と 100 年の 2 種類)
様式 7-1.1	再新基準年数で更新した場合の更新雲要(構造物及び設備)
様式 7-11(グラフ)	送示 7.11の値を利用したグラフ(検討期間 50 年と 100 年の 2 種類)
様式 7-13(ノノノ)	雨光其進在物で雨光した見合の健全度(管政)
	史利本午午数で史利しに场口の健主反(官邸) 送デュックの広ち利用したがニコ(公計期間 50 年に400 年の 9 種類)
休式 /-2N(クフノ)	惊式 /-2K の値を利用しにクラノ(快計期间 30 年と 100 年の 2 俚類)
	史新基準件数で更新した場合の更新需要(官路)
禄式 7-2J (クラフ)	禄式 7-2」 の値を利用したクラフ(検討期間 50 年と 100 年の 2 種類)
更新需要の平準化	財政初期設定シートで設定した金額で更新需要を平準化する場合の計
	算シート
平準化健全度の簡易算出	財政初期設定シートで設定した金額で更新需要を平準化する場合の健
	全度(構造物及び設備)算出シート
平準化健全度の簡易算出	財政初期設定シートで設定した金額で更新需要を平準化する場合の健
(管路)	全度(管路)算出シート
平進化健全度(施設)	平進化時の健全度のグラフ(構造物及び設備)
平準化健全度(管路)	平準化時の健全度のグラフ(管路)
「半に健主及(自助) 亚進化 由 新雪 一 (協 恐 / う	「半に時の歴史及のノノノ(皆山) 亚進化時の雨新雪亜のグラフ(構造物及び設備)
十年に更利而安(旭政ノノ	十年に時の更利需要のフラン(構造物及び設備)
ノ) 亚進ル西蛇電西(笶吸ど二	
平年11に史新希安(官路クフ	半年化時の更新需要のクラノ(官路)
財政初期設定シート	財政シミュレーションの初期設定人刀用のシート
禄式 9H-R3	財政最新実績の人力、シミュレーション用シート
様式 9H-3 収益的 G	収益的収支見通し
様式 9H-3 資本的 G	資本的収支·資金残高総括表
様式 9H-3 方法	財政シミュレーションの算定方法(料金据置ケース)
まとめ	検討条件、資産の見通し、財政収支見通しのまとめグラフ
計算シート 2-1	改築未実施シナリオ(構造物及び設備)健全度算出マクロ用ワークシー
	k
計算シート 2-3	更新基準年数改築シナリオ(構造物及び設備)健全度算出マクロ用ワ
計質シート 3_1	ファート 改筑手実施シナリオ(倍敗)健全産質出フクロ田ロニクシート
□ 开 ノ ̄ [J-] 計	以木小大心ノノリリ(日山)(ほよ)(泉山マノリ川ノ一ノノー) 南鉄甘油な粉山鉱(ナリナ)(倍敗))(海合在管山マクロ中ローク)、「
	史初卒半十数以采ンノリオ(官府/健主度昇田マクロ用ソークンート) 、たち封田を教事故をエリナ(構造版でが記供)支が重要な出ったこの
計昇ンート 4-2	ム こ 前 日 年 叙 以 梁 ン テ リ オ (博 垣 初 及 い 設 備) 史 新 帯 安 昇 出 マ ク ロ 用
計昇シート 4-3	史新基準年致改築シナリオ(構造物及び設備)史新需要算出マクロ用
	リークシート

シート名	シートの内容
計算シート 5-2	法定耐用年数改築シナリオ(管路)更新需要算出マクロ用ワークシート (前バージョンでは共用)
計算シート 5-3	更新基準年数改築シナリオ(管路)更新需要算出マクロ用ワークシート
はじめる前に(資産の見通 し)	ステップ 1_1 の作業手順(資産の見通し)
はじめる前に(財政の見通 し)	ステップ 1_2 の作業手順(財政の見通し)
様式 9-1 について	財政収支実績の入力方法の説明
自己財源について	企業債の発行基準と料金改定率の算出方法
料金改定率の算出について	料金改定率と起債額の算出マクロの計算方法の説明
ダウンサイジング検討の設	施設規模の適正化検討の反映方法の説明
定について	
様式 2-1 準備について	様式2作成ファイルの様式2-1データの入力手順
様式 2-2 準備について	様式2作成ファイルの様式2-2データの入力手順
まとめシートについて	まとめシートの記載内容、追記方針についての説明

様式2作成ファイルのシートと内容

シート名	シートの内容
様式 2-1 準備用	簡易支援ツールの様式 2-1 ヘデータを編集するためのシート(建造物・設備 用)
取水施設	取水施設の更新費算出用シート(費用関数)
浄水場内施設(急速 ろ過)	浄水場内施設(急速ろ過)の更新費用算出用シート(費用関数)
浄水場内施設(膜ろ 過)	浄水場内施設(膜ろ過)の更新費用算出用シート(費用関数)
浄水場内施設(紫外 線)	浄水場内施設(紫外線)の更新費用算出用シート(費用関数)
浄水場内施設(ろ過 機)	浄水場内施設(ろ過機)の更新費用算出用シート(費用関数)
浄水場内施設(その 他)	浄水場内施設(その他)の更新費用算出用シート(費用関数)
送配水ポンプ施設	送配水ポンプ施設の更新費用算出用シート(費用関数)
配水池	配水池の更新費用算出用シート(費用関数)
様式 2-2 準備用	簡易支援ツールの様式 2-2 ヘデータを編集するためのシート(管路用)
管路布設情報入力	管種別の布設更新情報の入力用シート
単価情報	管種・口径別の単価情報(独自単価の登録)

、 」 の 上 一 一